

平成 30 年度 数字で見る新発田市



目次

新発田市・各地区の紹介ほか	2・3
気象・土地利用状況	4
人口・産業	5～7
商業・市民経済	8
工業	9
農業	10
保健・福祉・教育	11・12
都市整備	13
財政・公園	14・15
観光・保存樹木	16・17
指定文化財一覧	18・19
市内施設	20～25
名誉市民・歴代市長ほか	26～29
新発田市のあゆみ	30～35



■新発田市を紹介します

●市章



五階菱

新発田藩歴代藩主溝口家の紋章を市章にしました

●市の花：あやめ

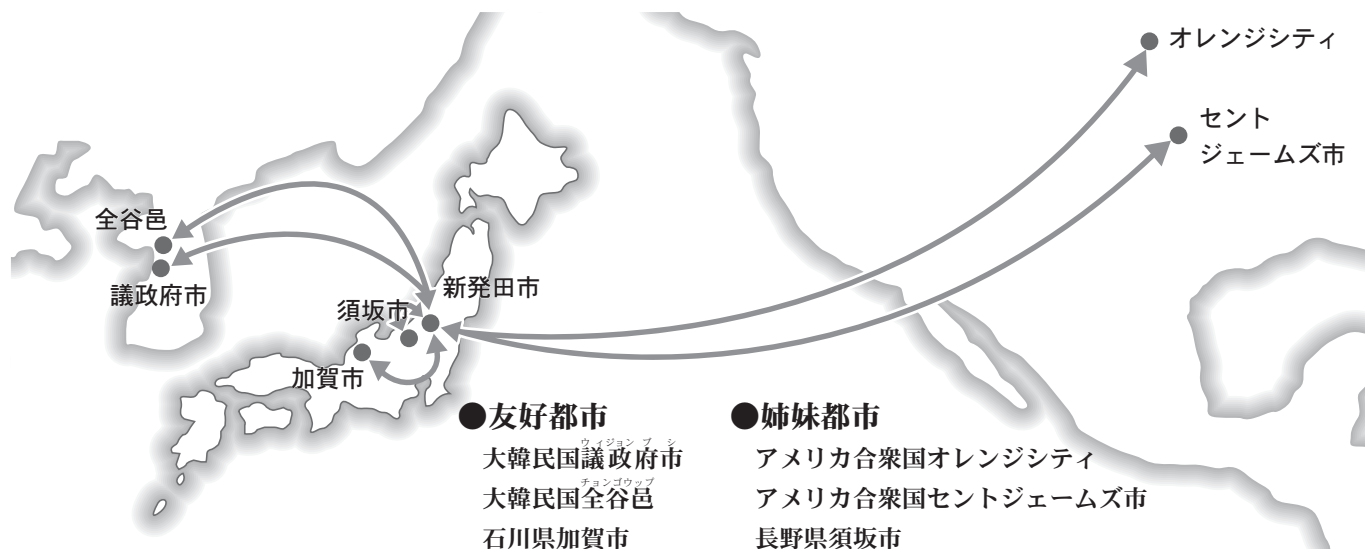


●市の木：さくら



●市の位置

北緯 37° 47' 17" ~ 38° 02' 58"
東経 139° 14' 30" ~ 139° 40' 55"
最北……藤塚浜 最東……東赤谷
最南……東赤谷 最西……佐々木



●友好都市
大韓民国議政府市
大韓民国全谷邑
石川県加賀市

●姉妹都市
アメリカ合衆国オレンジシティ
アメリカ合衆国セントジェームズ市
長野県須坂市

新発田市は、越後平野（新潟平野）の北部に位置し、県都新潟市に隣接する都市です。面積 533.10km²（平成 30 年 1 月国土地理院公表）、人口 9 万 8,401 人（平成 30 年 3 月末現在）です。

北西には白砂青松と形容される美しい海岸が広がり、南東の山岳地帯には豊かな自然景観に恵まれた磐梯朝日国立公園、胎内二王子県立自然公園があります。また、かつて東洋一といわれた堤桜を有する加治川の水系によって潤う肥沃な土地が広がっており、県内有数の良質米コシヒカリの産地でもあります。

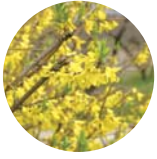
江戸時代末期には 10 万石の城下町として栄えた新発田。現在も国の重要文化財となっている新発田城や足軽長屋など、城下町新発田の文化遺産をまちの随所

にとどめています。そして平成 16 年には、城下町新発田の新しいシンボルとして、また、未来を担う子どもたちへの贈り物として、新発田城三階櫓・辰巳櫓が復元されました。

昭和 22 年に市制を施行してから、昭和 30 年に五十公野、米倉、赤谷、松浦、菅谷、川東の 6 村、昭和 31 年に加治川村の一部、昭和 34 年に佐々木村と合併しました。平成に入り、15 年 7 月 7 日に豊浦町と、また 17 年 5 月 1 日には紫雲寺町・加治川村と合併しました。

城下町の歴史と文化、全国的にも有名な月岡温泉、山から海までの豊かな自然など、たくさんの魅力を持つ新発田市は、「住みよいまち日本一 健康田園文化都市・しばた」を目指し、これからも発展していきます。

■各地区の紹介



れんぎょう



ムクゲ



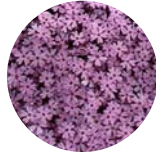
きく



さくら草



秋桜



芝ざくら

紫雲寺地区の花



松

紫雲寺地区の木



あじさい

豊浦地区の花



梅

豊浦地区の木



加治川地区の花



桜

加治川地区の木

地区の花・木とは

合併後、新発田市の花・木はそれぞれ「アヤメ」と「サクラ」で統一されました。これにより、合併前の豊浦町・紫雲寺町・加治川村の花・木は、今後、それぞれの「地区の花・木」として伝承していくこととなりました。

■新発田市へのアクセス



●日本海沿岸東北自動車道

区間は新潟～青森間 322km。昭和 49 年に新潟、青森、秋田、山形の 4 県で建設促進期成同盟会を結成、58 年には県北 24 市町村で同様の建設促進新潟地区期成同盟会を結成し、早期実現に向けた運動を展開しています。新潟県分は、平成 5 年 11 月に新潟～中条間 27.5km に施行命令が出され、8 年 8 月建設工事に着手。10 年 4 月には中条～荒川間 9.8km の、同年 12 月には荒川～朝日間 20.4km の施行命令が出されました。14 年 5 月には同自動車道の県内初の開通となる新潟空港 IC～聖籠新発田 IC 間（日本海東北自動車道）の供用が開始。23 年 3 月には朝日まほろば IC まで開通しました。

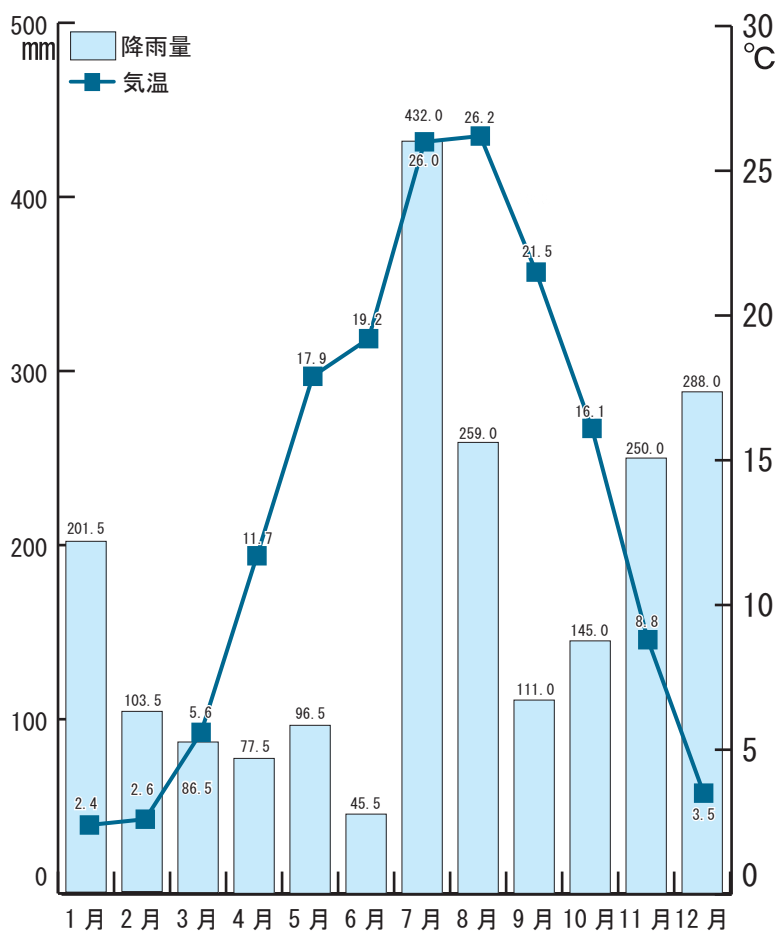
●磐越自動車道

昭和 60 年 2 月、建設大臣から日本道路公団総裁に新潟～津川間の施行命令が出され、平成元年建設工事に着手、6 年 7 月には新潟～安田間の供用が開始されました。9 年 10 月には最後の未供用区間であった西会津～津川間が開通し、全線開通しました。現在は、新潟県と福島県、仙台をはじめとする東北地方、北関東など、たくさんの方に利用され、産業、交通の大動脈となっています。

JR	秋田方面から	羽越本線－新発田駅下車
	東京方面から	上越新幹線－新潟駅－白新線－新発田駅下車
	大阪方面から	信越本線－新潟駅－白新線－新発田駅下車
空路	新潟空港より車で 30 分 新潟空港→シャトルバス（約 20 分）→新潟駅	
車	北陸自動車道	関越・北陸自動車道－日本海東北自動車道－聖籠新発田 IC
	磐越自動車道	安田 IC－国道 290 号－新発田市

■ 気象

● 平成 29 年月平均気温・降雨量 (資料提供：新発田消防署)



● 過去 5 年の最大積雪深 (単位：m)

年度	H25	H26	H27	H28	H29
市街地	0.21	0.65	0.72	0.77	0.85
赤谷	0.79	1.73	1.35	1.60	1.80
菅谷	0.34	0.95	0.93	1.00	1.08
豊浦	0.30	0.60	0.78	0.93	0.85
紫雲寺	0.30	0.55	0.51	0.47	0.45
加治川	0.25	0.60	0.65	0.80	0.85
平均	0.37	0.85	0.82	0.93	0.98



■ 土地利用状況 (平成 30 年 1 月 1 日現在)

区分	面積(km ²)	構成比(%)	区分	面積(km ²)	構成比(%)
田	100.65	18.9	牧場	0.23	0.05
畑	18.26	3.4	原野	5.73	1.1
宅地	24.34	4.6	雑種地	11.27	2.1
池沼	0.26	0.05	その他	307.20	57.6
山林	65.16	12.2	計	533.10	100

※山林は国有林(無地番)を除く。

※その他は国有地(無地番)・国有林(無地番)を含む。

資料：平成 30 年度土地概要調書

■人口

合併前のデータは、旧豊浦町・紫雲寺町・加治川村分を合算した数値。

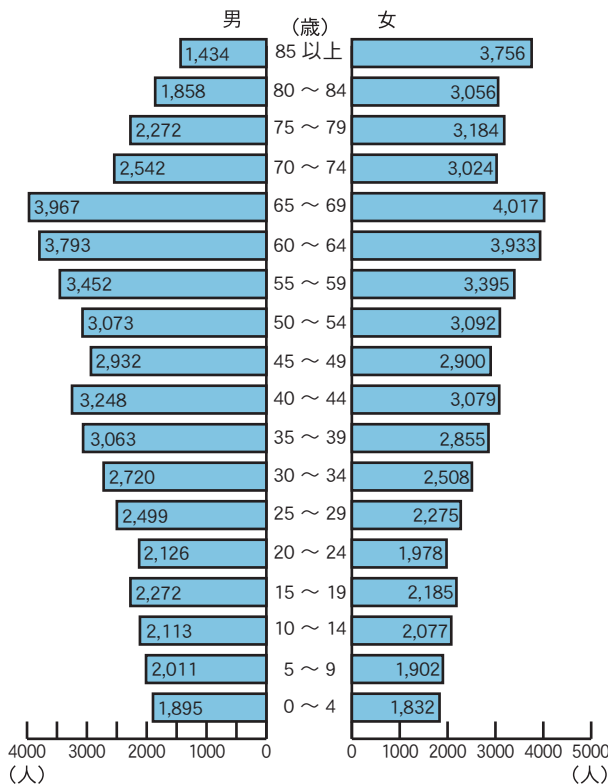
●人口・世帯数の推移

年次	人口			対前回の人口増減		世帯数	1世帯の平均人員
	総数	男	女	実数(人)	率(%)		
平成7年	106,563	51,448	55,115	2,064	2.0	30,274	3.48
平成12年	106,016	51,244	54,772	-547	-0.5	31,925	3.29
平成17年	104,634	50,431	54,203	-1,382	-1.3	32,958	3.12
平成22年	101,202	48,606	52,596	-3,432	-3.3	33,445	2.97
平成27年	98,611	47,412	51,199	-2,591	-2.6	34,186	2.82

※「1世帯の平均人員」は施設等の世帯を除いた一般世帯数をもとに計算される。

資料：国勢調査

●人口ピラミッド



資料：平成27年国勢調査

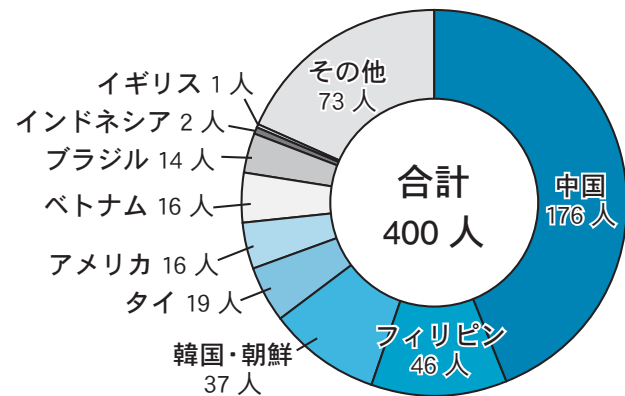
●年齢(3区分)別人口、高齢化率

年次	総数	不詳	年齢(3区分)別人口			高齢化率
			年少人口	生産年齢人口	老年人口	
平成7年	106,563	7	18,224	68,806	19,526	18.3%
平成12年	106,016	20	16,266	66,977	22,753	21.5%
平成17年	104,634	1	14,201	65,114	25,318	24.2%
平成22年	101,202	336	12,545	61,747	26,574	26.3%
平成27年	98,611	293	11,830	57,378	29,110	29.6%

※年少人口は0～14歳、生産年齢人口は15～64歳、老年人口は65歳以上を示す。

資料：国勢調査

●国籍別外国人人口



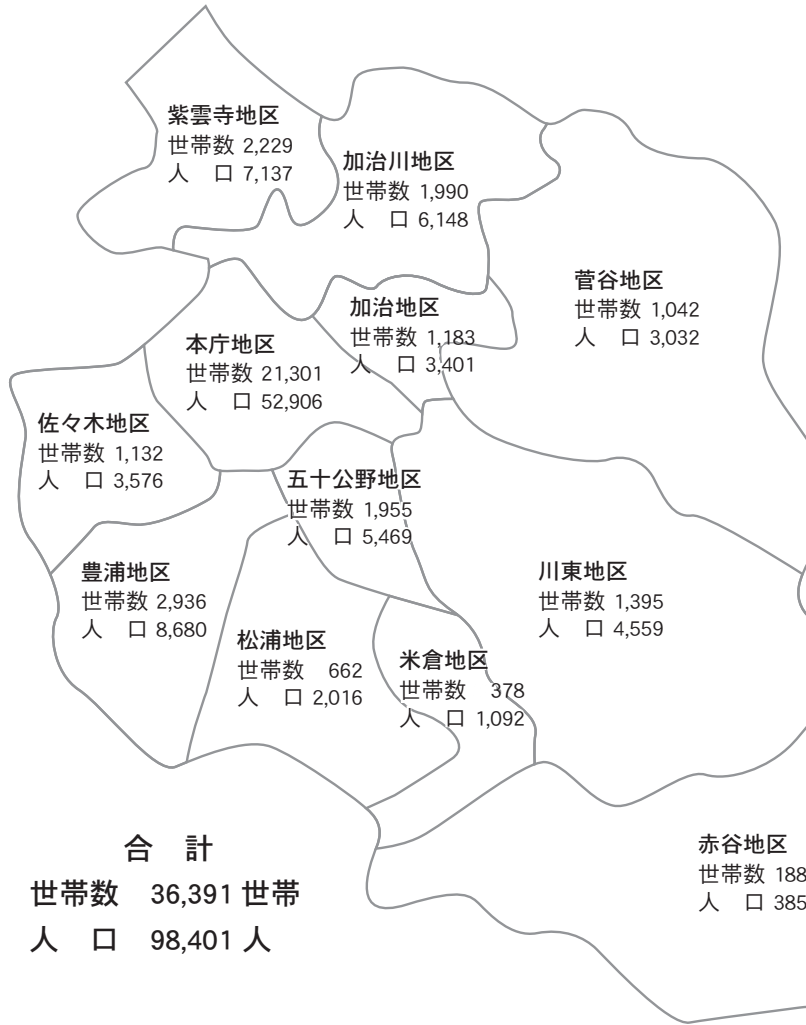
資料：平成27年国勢調査

●過去5年間の人口動態

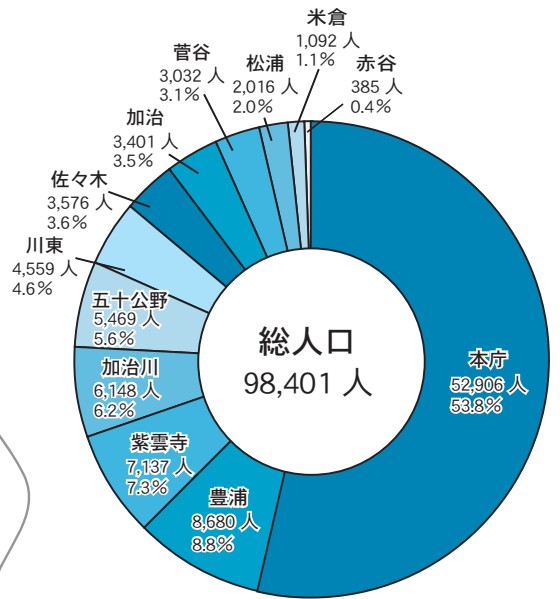
年次	1年間(10月1日～9月30日)の人口動態					
	自然動態			社会動態		
	出生数	死亡数	差引	転入者数	転出者数	差引
平成25年	739	1,269	-530	2,611	2,719	-108
平成26年	755	1,272	-517	2,625	2,628	-3
平成27年	713	1,239	-526	2,478	2,693	-215
平成28年	698	1,285	-587	2,565	2,649	-84
平成29年	660	1,289	-629	2,659	2,785	-126

資料：新潟県人口移動調査

●地区別人口・世帯数（平成30年3月末現在）



●地区別人口比（平成30年3月末現在）

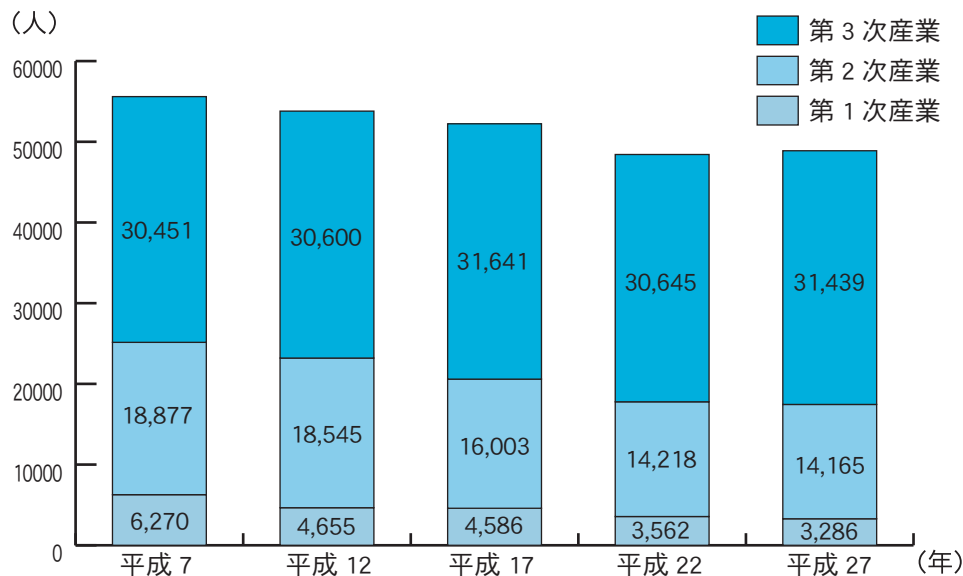


※数値は住民基本台帳人口による。

■産業

合併前のデータは、旧豊浦町・紫雲寺町・加治川村分を合算した数値。

●産業別就業人口の推移



※第1次産業
農業、林業、漁業など。
 ※第2次産業
工業、建設業など。
 ※第3次産業
第1次産業・第2次産業のどちらにもあてはまらない産業。商業、金融業、運輸業、情報通信業、サービス業など。

※第3次産業には分類不能の人数も含む。

資料：国勢調査

●事業所数・従業者数の推移

年次	総数		民営事業所		国、地方公共団体	
	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
平成 18 年	5,125	44,243	4,872	39,174	253	5,069
平成 21 年	4,990	45,584	4,796	40,235	194	5,349
平成 24 年	—	—	4,433	37,839	—	—
平成 26 年	4,530	43,458	4,349	38,081	181	5,377
平成 28 年	—	—	4,243	38,570	—	—

※平成 24・28 年の経済センサスー活動調査は民営事業所のみを調査

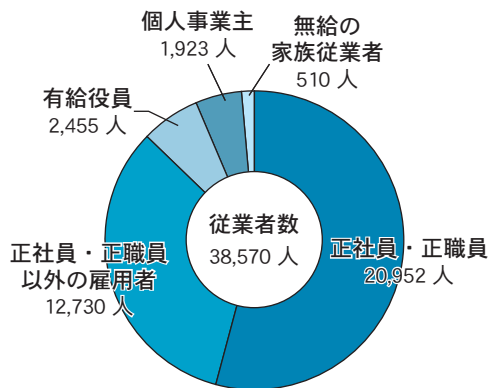
資料：平成 18 年は事業所・企業統計調査、平成 21・26 年は経済センサスー基礎調査、平成 24・28 年は経済センサスー活動調査

●産業別事業所数・従業者数(民営事業所のみ)

区分	事業所数	従業者数
総数	4,243	38,570
農業、林業	71	903
漁業	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	1	19
建設業	500	3,655
製造業	285	8,368
電気・ガス・熱供給・水道業	4	160
情報通信業	14	69
運輸業、郵便業	64	1,257
卸売業、小売業	1,124	8,134
金融業、保険業	58	738
不動産業、物品賃貸業	206	550
学術研究、専門・技術サービス業	118	664
宿泊業、飲食サービス業	532	3,786
生活関連サービス業、娯楽業	504	2,612
教育、学習支援業	127	686
医療、福祉	326	4,802
複合サービス事業	27	446
サービス業 (他に分類されないもの)	282	1,721

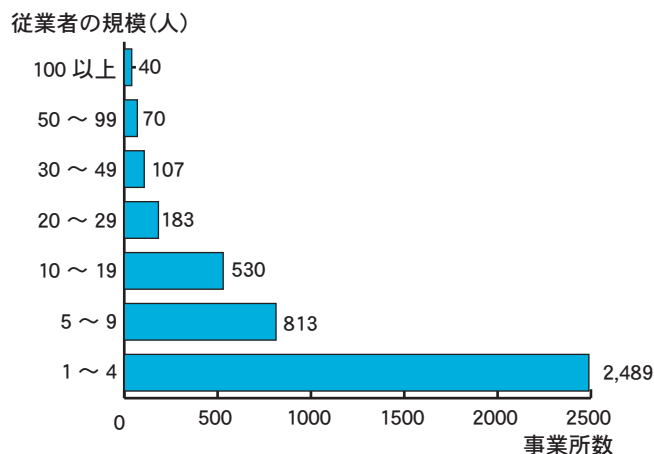
資料：平成 28 年経済センサスー活動調査

●従業上の地位別従業者数(民営事業所のみ)



資料：平成 28 年経済センサスー活動調査

●従業者の規模別事業所数(民営事業所のみ)



※全民営事業所のうち、11 事業所は出向・派遣従業者のみ

資料：平成 28 年経済センサスー活動調査

商業

合併前のデータは、旧豊浦町・紫雲寺町・加治川村分を合算した数値。

●年次別事業所数、従業者数、年間商品販売額、売場面積

年次	事業所数			従業者数（人）			年間商品販売額（万円）			売場面積（㎡）
	総数	卸売業	小売業	総数	卸売業	小売業	総数	卸売業	小売業	
平成 16 年	1,494	276	1,218	8,478	2,116	6,362	20,093,363	9,543,080	10,550,283	128,785
平成 19 年	1,395	231	1,164	8,581	1,836	6,745	20,423,600	9,303,100	11,120,500	164,213
平成 24 年	1,013	173	840	6,513	1,300	5,213	17,161,400	7,681,000	9,480,400	149,548
平成 26 年	955	178	777	6,612	1,284	5,328	17,257,100	7,362,200	9,894,800	161,086
平成 28 年	986	169	817	7,322	1,352	5,970	19,062,100	7,576,600	11,485,500	161,303

※売場面積は小売業のみ。

※平成 16 年は簡易調査。

※平成 19・24・26・28 年の年間商品販売額は百万円単位で公表。百万円以下を四捨五入しているため、合計と一致しないことがある。

資料：平成 16・19 年は商業統計調査、平成 24・28 年は経済センサスー活動調査、平成 26 年は経済センサスー基礎調査

●商業の概況（飲食店を除く）

産業（中）分類		事業所数	従業者数（人）	年間商品販売額（百万円）	売場面積（㎡）
総数		986	7,322	190,621	161,303
卸売業	各種商品	1	12	X	
	繊維・衣服等	12	97	3,197	
	飲食料品	48	456	33,596	
	建築材料・鉱物・金属材料等	41	218	7,956	
	機械器具	41	332	13,281	
	その他	26	237	X	
計		169	1,352	75,766	
小売業	各種商品	1	212	X	X
	織物・衣服・身の回り品	109	491	6,841	21,430
	飲食料品	244	2,250	32,817	30,674
	機械器具	146	915	25,536	17,017
	その他	303	2,000	X	X
	無店舗	14	102	1,598	—
計		817	5,970	114,855	161,303

※「—」は該当数値がないもの。「X」は 1 または 2 事業所に関する数値が明らかになるため秘匿とする。

※年間商品販売額は、100 万円以下を四捨五入しているため、合計と一致しないことがある。

資料：平成 28 年経済センサスー活動調査

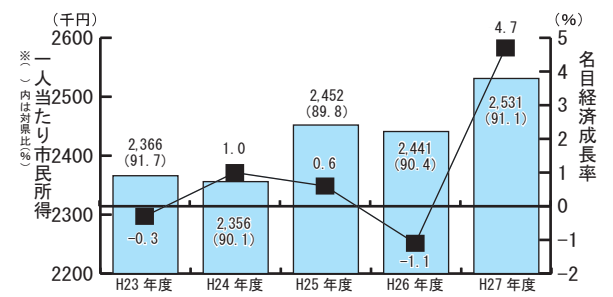
市民経済

●市内総生産額・産業別生産額

年度	総生産額（百万円）	第 1 次産業（百万円）	第 2 次産業（百万円）	第 3 次産業（百万円）
平成 23 年度	311,252	12,034	83,989	213,380
平成 24 年度	314,367	11,954	83,992	216,474
平成 25 年度	316,127	11,255	84,207	218,403
平成 26 年度	312,657	10,223	80,695	219,040
平成 27 年度	327,225	10,062	91,448	223,303

資料：平成 27 年度新潟県市町村民経済計算

●一人当たり市民所得、名目経済成長率



資料：平成 27 年度新潟県市町村民経済計算

工業

合併前のデータは、旧豊浦町・紫雲寺町・加治川村分を合算した数値。

●事業所数、従業者数、製造品出荷額等

年次	事業所数	従業者数 (人)	現金給与 総額 (万円)	原材料 使用額等 (万円)	製造品出荷額等 (万円)				付加価値 額(万円)
					計	製造品 出荷額	加工賃 収入額等	その他 収入額	
平成 13 年	402	8,801	2,630,371	9,803,854	17,923,386	16,799,542	1,123,844	—	6,919,886
平成 15 年	362	7,940	2,446,007	9,484,175	16,489,842	15,568,343	921,499	—	5,458,559
平成 17 年	331	7,450	2,417,486	9,278,881	16,140,381	15,200,039	940,342	—	5,871,650
平成 20 年	280	7,218	2,363,102	9,605,488	17,038,077	15,825,839	829,343	382,895	6,413,304
平成 24 年	285	7,203	2,457,385	8,687,895	15,916,825	14,239,044	1,052,022	625,759	6,586,682

※平成 13 年以降で掲載していない年は、従業者 4 人以上の事業所のみ調査したため掲載しない。

※その他収入額については、平成 18 年以前は調査していない。

資料：平成 13～20 年は工業統計調査、平成 24 年は経済センサスー活動調査

●工業の概況

産業中分類	事業所数	従事者数 (人)	製造品出荷 額等(万円)	付加価値額 (万円)
食料品	51	3,308	7,707,860	3,057,194
飲料・たばこ・飼料	5	175	629,943	335,226
繊維	32	466	176,539	124,190
木材・木製品	4	24	41,538	32,394
家具・装備品	6	53	29,609	14,680
パルプ・紙	4	106	461,354	230,453
印刷	8	313	613,999	267,008
化学	5	193	1,269,419	225,172
石油・石炭製品	—	—	—	—
プラスチック製品	4	60	84,991	32,044
ゴム製品	—	—	—	—
皮革製品	—	—	—	—
窯業・土石製品	10	472	825,046	484,457
鉄鋼	2	101	X	X
非鉄金属	1	27	X	X
金属製品	18	341	434,181	232,269
はん用機械器具	2	231	X	X
生産用機械器具	11	398	685,422	368,462
業務用機械器具	—	—	—	—
電子部品・デバイス	9	1,446	2,357,500	1,152,611
電気機械器具	4	81	22,027	▲ 68,244
情報通信機械器具	1	7	X	X
輸送用機械器具	—	—	—	—
その他	2	16	X	X

※「—」は該当数値がないもの。「X」は従業者規模別に集計したときに、1 または 2 事業所に関する数値が明らかになるため秘匿とする。

※従業員 4 人以上の事業者についての値。

資料：平成 28 年経済センサスー活動調査



農業

合併前のデータは、旧豊浦町・紫雲寺町・加治川村分を合算した数値。

●経営耕地面積規模別農業経営体数（販売農家のみ）

年次	総数	経営耕地面積規模別経営体数						
		0.3ha 未満	0.3～1.0 未満	1.0～2.0 未満	2.0～3.0 未満	3.0～5.0 未満	5.0～10.0 未満	10.0 以上
平成 17 年	4,041	5	894	1,432	876	524	248	62
平成 22 年	3,179	15	635	1,039	659	479	271	81
平成 27 年	2,521	26	439	750	522	410	267	107

※販売農家とは、経営耕地面積が 30a 以上、または農産物販売金額が 50 万円以上の農家を表す。

資料：農林業センサス

●農産物販売金額規模別農業経営体数（販売農家のみ）

年次	総数	年間農産物販売金額規模別経営体数								
		販売なし	50 万円 未満	50～100 万円 未満	100～300 万円 未満	300～500 万円 未満	500～700 万円 未満	700～1000 万円 未満	1000～3000 万円 未満	3000 万円 以上
平成 17 年	4,041	87	383	622	1,885	561	156	138	174	35
平成 22 年	3,179	53	375	545	1,431	337	134	110	159	35
平成 27 年	2,521	61	324	409	1,074	278	114	109	125	27

※販売農家とは、経営耕地面積が 30a 以上、または農産物販売金額が 50 万円以上の農家を表す。

資料：農林業センサス

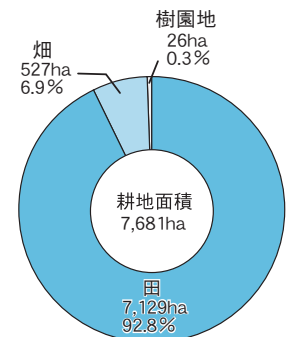
●専業・兼業別農家数（販売農家のみ）

年次	総数	専業農家数 (戸)	兼業農家数 (戸)		
			計	第1種兼業	第2種兼業
平成 17 年	4,041	408	3,633	628	3,005
平成 22 年	3,179	452	2,727	534	2,193
平成 27 年	2,521	422	2,099	478	1,621

※販売農家とは、経営耕地面積が 30a 以上、または農産物販売金額が 50 万円以上の農家を表す。

資料：農林業センサス

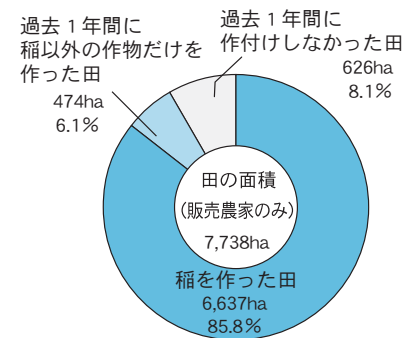
●耕地・田の面積内訳（販売農家のみ）



●主な農畜産物収穫量及び頭羽数



資料：平成 28・29 年新潟農林水産統計年報及び平成 29 年度家畜頭羽数調査集計表



※販売農家とは、経営耕地面積が 30a 以上、または農産物販売金額が 50 万円以上の農家を表す。

資料：2015 年農林業センサス

■保健・福祉

●死因別死亡者数

	平成 28 年			平成 27 年		
	死 因	死亡数(人)	割 合(%)	死 因	死亡数(人)	割 合(%)
1 位	悪性新生物	353	27.7	悪性新生物	320	26.0
2 位	心疾患	146	11.5	心疾患	133	10.8
3 位	脳血管疾患	124	9.7	脳血管疾患	133	10.8
4 位	老衰	115	9.0	老衰	115	9.3
5 位	肺炎	97	7.6	肺炎	97	7.9
他	その他	439	34.5	その他	433	35.2
計		1,274	100.0		1,231	100.0

※心疾患は高血圧性を除く。

資料:福祉保健年報(県)

●各種検診受診状況

	検診区分	結核検診	肺がん検診	胃がん検診	子宮頸がん検診	乳がん検診	大腸がん検診	健康診査
平成 29 年	対象(人)	30,232	62,237	62,563	21,417	16,638	62,799	33,622
	受診者(人)	9,922	12,939	4,972	2,393	3,307	8,430	9,020
	受診率(%)	32.8	20.8	7.9	11.2	19.9	13.4	26.8
平成 28 年	対象(人)	29,895	62,346	62,692	21,603	16,704	62,946	34,090
	受診者(人)	9,822	13,043	5,113	2,567	3,522	8,439	8,932
	受診率(%)	32.9	20.9	8.2	11.9	21.1	13.4	26.2

資料:保健衛生の動向(市)等

●年齢別う歯り患状況

		幼児		幼稚園・保育園児	小学生	中学生
		1 歳 6 か月	3 歳	5 歳	6 年	3 年
平成 29 年	う歯り患率(%)	0.3	8.2	24.8	8.1	24.4
	一人平均う歯率(本)	0.01	0.27	0.92	0.16	0.64
平成 28 年	う歯り患率(%)	1.5	9.5	26.1	11.3	29.3
	一人平均う歯率(本)	0.04	0.32	1.08	0.20	0.78

資料:むし歯の現状(市)

●国保助成人間ドック受診者

		40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	計
		平成 29 年	対象(人)	969	942	1,006	1,289	2,926	5,973
受診者(人)	73		82	128	217	527	1,395	1,238	3,660
受診率(%)	7.5		8.7	12.7	16.8	18.0	23.4	28.4	21.0
平成 28 年	対象(人)	1,040	974	1,070	1,483	3,316	5,971	4,281	18,135
	受診者(人)	84	98	146	216	627	1,503	1,143	3,817
	受診率(%)	8.1	10.1	13.6	14.6	18.9	25.2	26.7	21.0

●医療機関設置状況

	病院・医院数
病院	6
診療所	82
(小計)	88
歯科	50
総計	138

資料:平成30年4月1日現在 新潟県内の診療所名簿、新潟県病院名簿

■保健・福祉

●65歳以上(第1号被保険者) 要介護(要支援)認定者数

	認定者数(人)
要支援 1	1,149
要支援 2	840
要介護 1	1,156
要介護 2	711
要介護 3	624
要介護 4	936
要介護 5	509
計	5,925

(平成 29 年度)

※ 65 歳以上の人口は 30,268 人 (平成 30 年 3 月 31 日現在)。

●居宅介護(介護予防)サービス受給者数

	受給者数(人)	1か月の平均受給者数(人)
要支援 1	5,988	499
要支援 2	6,017	501
要介護 1	9,252	771
要介護 2	5,600	467
要介護 3	3,714	310
要介護 4	4,243	354
要介護 5	1,593	133
計	36,407	3,035

(平成 29 年度)

●施設介護サービス受給者数

	受給者数(人)	1か月の平均受給者数(人)
介護老人福祉施設	6,890	574
介護老人保健施設	5,154	430
介護療養型医療施設	1,182	99
計	13,226	1,103

(平成 29 年度)

●国民健康保険状況

	平成 29 年度	平成 28 年度
被保険者数 (毎年度末の 3 月 31 日現在)	21,075 人	22,016 人
1人当たり保険税 (医療・支援・介護合計)	114,107 円	110,262 円
1人当たり受診件数	18 件	17 件
1人当たり医療費 (費用額)	345,829 円	337,569 円

■教育

●学校の状況

学校の種類	学校数	園児・児童・生徒数(人)	学級数	1学級あたりの児童・生徒数(人)	教員数(人)	教員1人あたりの児童・生徒数(人)
幼稚園	3	100	7	—	13	—
幼保連携型認定こども園	7	1,043	36	—	152	—
小学校	19	4,830 (29)	248	25	356	13
中学校	10	2,328 (17)	105	29	209	11
高等学校(全日制)	6	3,784	83	—	273	—
高等学校(定時制)	1	72	4	—		

※児童・生徒数の()内の数値は、東日本大震災による避難者数。児童・生徒数は避難者数を含む。

※小・中学校の教員数は平成 30 年 5 月 1 日現在の学校現場の教員の実数とした(校長、教頭、主幹教諭、教諭、助教諭、講師、養護教諭、養護助教諭、栄養教諭、栄養職員の人数とし、産休、育休、休職、派遣・長期研修、組合専従者は含まない)。

※児童・生徒数及び学級数には特別支援学級の数値を含み、1学級あたりの児童・生徒数及び教員1人あたりの児童・生徒数には特別支援学級の数値は含まない。

※幼稚園、幼保連携型認定こども園及び高等学校の園児・生徒数、学級数、教員数は、平成 29 年度学校基本調査の数値である。

■都市整備

●市道幅員別・路面種別実延長、舗装率(単位：m)

区分	幅員					合計	構成率(%)
	1.5m未満	1.5～2.5m未満	2.5～4.5m未満	4.5～6.5m未満	6.5m以上		
セメント系	55.7	6,958.1	90,904.0	24,827.7	3,379.3	126,124.8	11.33
高級アスファルト系	—	—	275.8	3,397.4	13,635.7	17,308.9	1.55
簡易アスファルト系	147.1	3,313.6	151,846.6	476,570.5	220,434.2	852,312.0	76.59
未舗装	1,256.8	10,639.3	65,773.9	29,258.3	2,241.9	109,170.2	9.81
橋梁	10.1	226.1	3,246.4	3,043.1	1451.9	7,977.6	0.72
計	1,469.7	21,137.1	312,046.7	537,097.0	241,143.0	1,112,893.5	100.00
舗装率(%)	14.49	49.67	78.92	94.55	99.07	90.19	

(平成30年3月31日現在)

●市道幹線別整備状況

路面	道路種別			小計	独立専用自歩道	合計
	1級	2級	その他の路線			
実延長(m)	121,570.9	118,414.1	854,510.0	1,094,495.0	18,398.5	1,112,893.5
路線数	66	106	2,836	3,008	52	3,060
舗装済(m)	121,570.9	118,294.1	745,440.8	985,305.8	18,334.7	1,003,640.5
舗装率(%)	100.00	99.90	87.24	90.02	99.65	90.18

(平成30年3月31日現在)

●平成29年度道路除雪状況

	市道		合計
	延長(km)	消雪除雪	
延長(km)	717.8	111.2	829.0
路線数	2,537	371	2,908

(平成30年3月31日現在)

●平成29年度歩道除雪状況

	市道		合計
	延長(km)	県歩道除雪委託路線	
延長(km)	92.4	16.0	108.4
路線数	169	18	187

(平成30年3月31日現在)

除雪車総数	276台
委託	115台
リース	130台
市有車	31台

(平成30年3月31日現在)

●下水道接続率

		処理人口①	接続人口②	接続率
		(人)	(人)	(②/①×100) (%)
下水道	公共下水道	54,823	32,137	58.6
	農業集落排水	10,001	8,802	88.0
	合計	64,824	40,939	63.2

(平成30年3月31日現在)

※人口ベース、合併浄化槽は除く

※処理人口…下水道を利用できる区域内の人口

※接続人口…処理人口のうち、実際に下水道に接続し下水道を利用している人口

※接続率…処理人口における接続人口の割合

●下水道普及率

普及率	69.1% (①/③×100)
-----	-----------------

(平成30年3月31日現在)

※人口ベース、合併浄化槽は除く

※普及率…下水道計画区域内の人口

(93,847人③)における処理人口①合計の割合

■財政

●平成30年度一般会計予算・平成28年度一般会計決算

歳入	平成30年度一般会計予算		平成28年度一般会計決算	
	予算額(千円)	構成比(%)	決算額(千円)	構成比(%)
市税	11,390,140	27.8	11,412,941	23.2
地方譲与税	391,000	1.0	370,534	0.8
利子割交付金	10,000	0.0	10,054	0.0
配当割交付金	32,000	0.1	30,707	0.1
株式等譲渡所得割交付金	35,000	0.1	17,944	0.0
地方消費税交付金	1,700,000	4.1	1,647,496	3.3
ゴルフ場利用税交付金	76,000	0.2	75,902	0.2
自動車取得税交付金	74,000	0.2	64,979	0.1
国有提供施設等所在市町村助成交付金	6,000	0.0	6,081	0.0
地方特例交付金	62,000	0.2	56,136	0.1
地方交付税	11,620,000	28.3	12,604,674	25.6
交通安全対策特別交付金	12,223	0.0	12,774	0.0
電源立地促進対策交付金	6,622	0.0	6,759	0.0
石油貯蔵施設立地対策交付金	7,174	0.0	7,174	0.0
分担金及び負担金	449,346	1.1	480,565	1.0
使用料及び手数料	601,880	1.5	589,877	1.2
国庫支出金	4,618,791	11.3	5,826,558	11.8
県支出金	2,939,614	7.2	2,980,166	6.0
財産収入	91,632	0.2	78,456	0.2
寄附金	307,445	0.7	492,546	1.0
繰入金	1,150,390	2.8	1,963,402	4.0
繰越金	300,000	0.7	1,471,073	3.0
諸収入	1,731,503	4.2	1,726,563	3.5
市債	3,387,240	8.3	7,345,565	14.9
歳入合計	41,000,000	100.0	49,278,926	100.0

歳出 目的別	平成30年度 一般会計予算		平成28年度 一般会計決算	
	予算額 (千円)	構成比 (%)	決算額 (千円)	構成比 (%)
議会費	304,352	0.7	302,862	0.6
総務費	4,412,706	10.8	11,075,611	23.0
民生費	13,058,358	31.8	13,098,941	27.3
衛生費	2,652,792	6.5	2,618,367	5.4
労働費	72,832	0.2	67,080	0.1
農林水産業費	2,384,781	5.8	2,638,688	5.5
商工費	1,867,358	4.6	1,898,604	4.0
土木費	4,392,073	10.7	5,104,411	10.6
消防費	1,197,867	2.9	1,100,808	2.3
教育費	5,332,945	13.0	5,083,981	10.6
公債費	5,273,936	12.9	5,086,791	10.6
予備費	50,000	0.1	0	0.0
歳出合計	41,000,000	100.0	48,076,144	100.0

歳出 性質別	平成30年度 一般会計予算		平成28年度 一般会計決算	
	予算額 (千円)	構成比 (%)	決算額 (千円)	構成比 (%)
人件費	6,340,344	15.5	6,606,707	13.7
物件費	5,779,428	14.1	5,796,361	12.1
維持補修費	714,207	1.7	1,189,155	2.5
扶助費	8,358,055	20.4	8,331,599	17.3
補助費等	4,215,816	10.3	4,076,881	8.5
普通建設事業費	3,725,718	9.1	9,546,793	19.9
公債費	5,299,691	12.9	5,139,791	10.6
積立金	2,955	0.0	1,257,937	2.6
出資金貸付金	1,265,345	3.1	1,240,762	2.6
繰出金	5,248,441	12.8	4,890,158	10.2
予備費	50,000	0.1	0	0.0
歳出合計	41,000,000	100.0	48,076,144	100.0

●平成 30 年度会計別予算

会計区分		年度	平成30年度 予算額(千円)	平成29年度 予算額(千円)
一 般 会 計			41,000,000	42,150,000
特 別 会 計	土地取得事業		41	15,851
	国民健康 保険事業	事業勘定	8,335,000	11,260,000
		施設勘定	—	62,000
	介護保険事業		10,117,000	10,366,000
	後期高齢者医療		1,045,000	917,000
	農業集落排水事業		623,000	644,000
	下水道事業		5,857,000	4,753,000
	宅地造成事業		20,842	35,625
	西部工業団地造成事業		—	1,336
	食品工業団地造成事業		52,650	35,839
	コミュニティバス事業		171,800	121,800
	藤塚浜財産区		9,300	12,700
	計		26,231,633	28,225,151
水道事業会計	収益的	収入	(2,178,827)	(2,220,697)
		支出	2,115,168	2,094,613
	資本的	収入	(808,034)	(733,771)
		支出	1,673,439	1,614,190
合 計		71,020,240	74,083,954	

●平成 28 年度会計別決算

会 計 区 分		歳入(千円)	歳出(千円)	
一 般 会 計		49,278,926	48,076,144	
特 別 会 計	土地取得事業	49,782	49,782	
	国民健康 保険事業	事業勘定	11,440,396	11,180,925
		施設勘定	61,564	61,551
	介護保険事業	9,406,395	9,137,800	
	後期高齢者医療	901,047	899,094	
	簡易水道事業	278,340	278,340	
	農業集落排水事業	721,368	721,368	
	下水道事業	4,858,334	4,841,737	
	宅地造成事業	14,744	1,867	
	西部工業団地造成事業	53,005	52,363	
	食品工業団地造成事業	407,321	406,743	
	コミュニティバス事業	116,255	113,367	
	藤塚浜財産区	17,134	16,301	
計	28,325,685	27,761,238		
区 分		収入(千円)	支出(千円)	
水道事業会計	収益的	2,052,376	1,790,030	
	資本的	819,148	1,671,229	
合 計		80,476,135	79,298,641	

※水道事業会計の収益的収入及び支出は、消費税及び地方消費税を含まない額。資本的収入及び支出は、消費税及び地方消費税を含む額。

※平成 28 年度会計別決算のうち、水道事業会計の資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 852,081 千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 74,482 千円、過年度分損益勘定留保資金 112,224 千円、当年度分損益勘定留保資金 555,375 千円、減債積立金 50,000 千円、建設改良積立金 60,000 千円で補填した。

■公園

●都市公園

名 称	既開設面積(ha)	種別	名 称	既開設面積(ha)	種別
東公園	0.40	街	あやめ公園	0.26	街
御幸公園	0.12	"	新栄町おくやま公園	0.23	"
住吉公園	0.10	"	新栄町とみつか公園	0.26	"
舟入公園	0.16	"	豊町 1 号公園	0.21	"
東新公園	0.10	"	豊町 2 号公園	0.32	"
中曽根公園	0.26	"	豊町 3 号公園	0.33	"
西園公園	0.10	"	豊町 4 号公園	0.26	"
東塚ノ目公園	0.14	"	豊町 5 号公園	0.21	"
新富公園	0.20	"	豊町 6 号公園	0.13	"
ふるまち公園	0.10	"	五十公野児童公園	0.43	"
とよだ公園	0.22	"	東新さくら公園	0.12	"
こうぬま公園	0.16	"	新栄町やづめ公園	0.46	"
すわのき公園	0.10	"	弓越公園	0.16	"
もとみ公園	0.12	"	萱中公園	0.15	"
かたた公園	0.20	"	黒松公園	0.26	"
みずのて公園	0.20	"	リリオやすらぎ公園	0.68	"
いしぼとけ公園	0.10	"	御幸なかよし公園	0.15	"
みちした公園	0.16	"	太平潟公園	0.13	"
どのごち公園	0.12	"	外ヶ輪公園	1.85	近
ひのつめ公園	0.12	"	南公園	1.40	"
みょうじゅん公園	0.14	"	西公園	1.24	"
てんのはら公園	0.10	"	新発田駅前公園	1.30	"
まつのき 1 号公園	0.19	"	瑳玖良公園	1.19	"
まつのき 2 号公園	0.11	"	新発田城址公園	3.63	地
すわのき 2 号公園	0.11	"	真木山中央公園	6.20	"
みやうら公園	0.19	"	清潟公園	9.29	"
やなぎだ公園	0.16	"	アイネスしばた	2.69	"
つかのめ公園	0.23	"	新発田中央公園	11.40	総
とみつか公園	0.17	"	五十公野公園	89.30	"
すみよし 2 号公園	0.14	"	奉先堂公園	0.90	歴
すぎわら公園	0.08	"			
五菱公園	0.30	"	62 か所	140.24	

※供用開始しているもののみ。

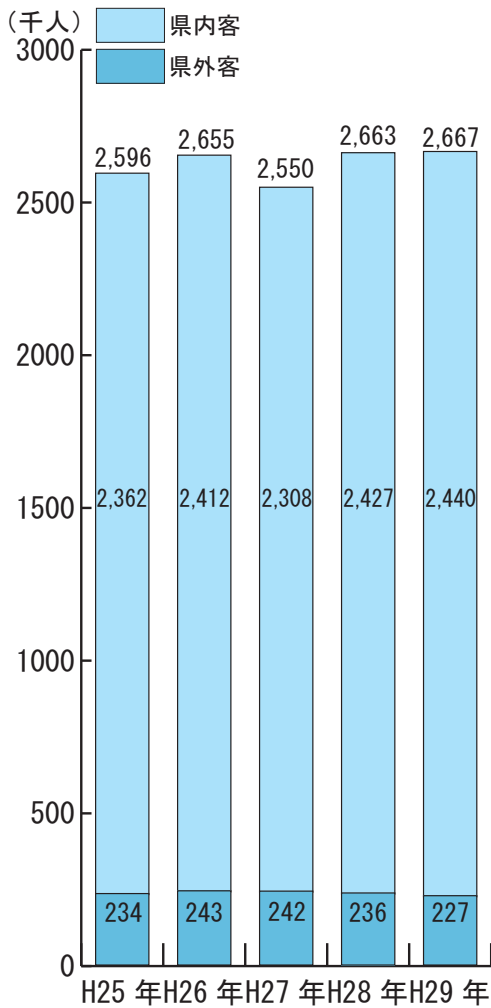
種別 街:街区公園 近:近隣公園 地:地区公園
総:総合公園 歴:歴史公園

●その他の公園

名 称	既開設面積(ha)
内の倉ダム湖畔公園	24.79
加治川治水ダム公園	1.10
滝谷森林公園	9.80
月岡カリオンパーク	12.40
大天城公園	6.80
県立紫雲寺記念公園	82.42
加治川治水記念公園	0.96
桜公園	5.31

■観光

●観光客入込数の推移



●平成 29 年度目的別入込数

目的	観光客	県内客 (千人)	県外客 (千人)	計 (千人)	前年計 (千人)	前年度比 (%)
温泉		780	174	954	954	100.0
自然環境		164	0	164	123	133.3
名所・旧跡		112	28	140	144	97.2
文化施設		266	0	266	262	101.5
産業観光		4	25	29	29	100.0
まつりイベント		321	0	321	357	89.9
スキー		52	0	52	51	102.0
登山・ハイキング・キャンプ		71	0	71	69	102.9
その他		670	0	670	674	99.4
計		2,440	227	2,667	2,663	100.2

●主な年中行事

春 Spring

- ・新発田城址公園桜まつり (4月6日～15日)
- ・加治川桜まつり (4月6日～22日)
- ・大峰山山桜まつり (4月22日～5月6日)
- ・二王子岳山開き (5月27日)
- ・荒川剣龍峡山開き (5月20日)

夏 Summer

- ・藤塚浜海水浴場海開き (6月15日)
- ・しばたあやめまつり (6月8日～7月1日)
- ・花市 (8月11日・12日)
- ・城下町新発田まつり (8月下旬)

秋 Autumn

- ・新発田豊年秋まつり (9月22・23日)
- ・全国花嫁人形合唱コンクール (10月21日)
- ・全国うまいもん横丁 (11月1日～4日)
- ・城下町新発田菊花大祭 (11月1日～4日)

冬 Winter

- ・義士祭 (12月14日)
- ・城下町しばた全国雑煮合戦 (1月上旬)
- ・赤谷どんつきまつり (2月16日)
- ・月岡温泉 どんど祭り (2月17日)



▲新発田城

●市の特産品

和菓子

新発田では数々の銘菓が作られています。特に茶道が盛んであったことから、和菓子作りが広まりました。



酒

米どころ新潟の広い平野と、飯豊山系から流れる清らかで豊かな水がある新発田には、4つの地酒の蔵元があります。越後杜氏の技で醸し出された酒には、新発田の風土が香ります。



民芸品

新発田まつりにゆかりの深い金魚台輪や、藍染などのさまざまな品が作られています。



●新発田ブランド認証制度

新発田ならではの魅力あふれる商品を、地域のブランド商品として認定し、「優れた特徴」「こだわり」などを伝え、選ばれる地域として新発田市そのものをブランド化し、地域を活性化する取り組みです。認証商品を通して、新発田の知名度とイメージアップ、流通の拡大を図ります。



認証商品名	企業名	認証年度
新発田麴	(有)宮村製麴所	平成25年度
おしぶ		
麴まんじゅう		
いちじくもち	御菓子司 金子屋老舗	
ダットンそばジェラート 花の口どけ	山岳手打ちそば一寿	
笹だんご	高田屋	
無花果かん	山川菓子舗	
笹だんご		
御水飴	御菓子司 菊谷	
義をもって結べし	(有)新柳本店	
清水園まんじゅう		
いちじく饅頭	菓匠庵 寿堂	平成26年度
のしいちじく		
くるみゆべし	山川菓子舗	
安兵衛大福	(株)宮野食品工業所	
新発田ときわのいなり	鮪 登喜和	

認証商品名	企業名	認証年度
清水谷御殿	御菓子司 菊谷	平成26年度
ごま饅頭	(有)和泉屋	
くるみがんじき		
杵つき餅	江戸屋餅菓子舗	
新発田産 ル・レクチェ大福	(有)新柳本店	平成28年度
新発田商業高校コラボスイーツ ポテりん		
しばた産甘納豆くろまめ	(株)宮野食品工業所	
カニまるっと甲羅詰め	スーパーいまがわ 紫雲寺店	
さけ安兵衛漬	(有)佐々木食品	
いか安兵衛漬		
焼きいか安兵衛漬		
餅屋が作った笹だんご	(有)和泉屋	
ほんのり	菓匠庵 寿堂	
いちぢく羊羹	御菓子司 金子屋老舗	

■保存樹木

指定年月日	本数	指定概要
昭和51年10月 9日	10本	指定番号1～15号(松2、杉1、シイ1、カシ1、ホウノ木1、イチヨウ1、桜1、ケヤキ1、モミジ1)
昭和55年 5月30日	8本	指定番号17～20号(松1、ヒサカキ1、モミ1、杉3、ブナ1、桜1)
昭和58年12月 6日	16本	指定番号21～24号(イチヨウ1、杉15)
昭和60年11月 1日	1本	指定番号26号(シナ1)
平成 6年 5月30日	1本	指定番号30号(椿1)
平成19年 4月 1日	7本	指定番号31号(杉5、松2)
計	42本	松4、杉24、イチヨウ2、桜2、シイ・カシ・ホウノ木・ブナ・ケヤキ・モミジ・シナ・ヒサカキ・椿・モミ各1



指定文化財一覽

指定区分	種別	名称	所有者(管理者)	備考
国指定	重要文化財・建造物	新発田城表門、旧二の丸隅櫓 2 棟(附 表門板札、隅櫓棟札)	文部科学省(新発田市)	江戸中期
		旧新発田藩足軽長屋 1 棟	(一財)北方文化博物館	天保 13 年(1842 年)
	重要文化財・美術工芸品	新潟県村尻遺跡出土品 一括	新発田市	新潟県立歴史博物館(長岡市)に寄託
	記念物・史跡	奥山荘城館遺跡金山城跡 4 遺跡	新発田市、個人、国、新潟県	鎌倉期～室町期
	記念物・名勝	旧新発田藩下屋敷(清水谷御殿)庭園および五十公野御茶屋庭園	(一財)北方文化博物館、新発田市、豊田神社	下屋敷は寛文 6 年(1666 年)、庭園は文化 11 年(1814 年)
	天然記念物	椽平サクラ樹林 1000 本以上 ヤマネ、ヒシクイ、マガン	国(農林水産省)	
特別天然記念物	カモシカ			
県指定	有形文化財・建造物	市島家住宅 12 棟 1 構	新発田市	江戸末期～明治期
	有形文化財・彫刻	木造薬師如来立像 1 軀	龍蔵寺	鎌倉前期
		木造地藏菩薩立像 1 軀(附 地藏尊縁起 1 卷)	宝光寺	鎌倉期
	有形文化財・古文書	市島家文書 16,528 点	新発田市	近世
		正保越後国絵図(元禄間写)1 鋪 附 古絵図 3 鋪	市歴史図書館	江戸中期
	有形文化財・考古資料	大沢経塚出土品 一括	大沢地区ほか(市教育委員会)	平安後期
		鉦鼓 1 口	個人	鎌倉後期(正和元年(1312 年))
有形文化財・歴史資料	旧新発田町上水道敷設関係資料 一括 48 点	新発田市	近現代(明治末期～昭和中期)	
無形民俗文化財・風俗習慣	ショウキ祭り(浦の正貴祭り)	力行講社講中	明治後期	
天然記念物	貝屋のお葉附イチョウ樹	個人		
市指定	有形文化財・建造物	宝光寺山門 1 棟(附 棟札、山門絵図)	宝光寺	弘化 2 年(1845 年)
		旧新発田藩石黒家住宅 1 棟	(一財)北方文化博物館	江戸後期
		紫雲閣(旧白勢家観音堂) 1 棟	個人	明治 35 年(1902 年)
		宝光寺経蔵 1 棟	宝光寺	江戸期
		菅谷寺本堂及び山門 本堂 1 棟、山門 1 棟(附 本堂棟札、山門棟札、山門版木)	菅谷寺	江戸期
		間藤家住宅 主屋及び土蔵並びに門小屋(附 主屋棟札、土蔵棟札)	個人	江戸末期、明治期
	有形文化財・絵画	新発田藩歴代藩主肖像画 13 幅	宝光寺 託明寺	江戸期
		陣立図屏風 1 双	市歴史図書館	江戸期
	有形文化財・彫刻	木造阿弥陀如来立像 1 軀	宝光寺	鎌倉期
		木造十一面観音坐像 1 軀	若宮八幡宮	鎌倉期
	有形文化財・工芸品	銅製孔雀文磬 1 面	法音寺	鎌倉期
		諏訪大神の神輿、溝口大祖神神輿	諏訪神社	江戸期、明治期
	有形文化財・古文書	新発田藩御記録 25 冊	市歴史図書館	江戸期
		聿修碑 1 基	新発田市	宝永 7 年(1710 年)
		竹前家文書	個人	江戸中期
		神田家文書	個人	江戸中期～後期
		宮川家文書	個人	
		伊藤家文書	個人	江戸期
		新発田藩江戸上屋敷文書 418 点	市歴史図書館	江戸期
	有形文化財・考古資料	板山中野遺跡出土品 5 個	市教育委員会	縄文後期
		蔵光十二林遺跡出土品 3 個	個人	縄文後期
		法音寺大日堂五輪塔 1 基	法音寺	鎌倉末期
		蚤取橋遺跡出土古墳時代木製品 7 点	市教育委員会	古墳後期
宝積寺館跡出土墨書板碑 1 点		市教育委員会	室町期～戦国期(16 世紀中ごろ)	
山草荷遺跡出土弥生土器 19 点		個人(市教育委員会寄託)	弥生中期	
有形文化財・歴史資料	新発田藩政資料 1,908 点	市歴史図書館	江戸期	
	菅谷寺算額 1 面	菅谷寺	享和元年(1801 年)	
	白勢檢校遺品 5 点	個人	江戸後期	
	新発田藩学資料 3,258 点	市歴史図書館、豊田神社	江戸期	
	丹羽伯弘資料 214 点	市歴史図書館	江戸後期	

指定区分	種別	名称	所有者(管理者)	備考
市指定	有形文化財・歴史資料	藤戸神社算額 1 面	藤戸神社	明治 33 年 (1900 年)
		上館八幡宮算額 1 面	上館八幡宮	文政 12 年 (1829 年)
		丸田正通和算資料 115 点	市歴史図書館	江戸後期
		新発田藩版の版木 1,192 点	宝光寺、市歴史図書館	江戸期
		奉先堂扁額 1 面	豊田神社	江戸期
		新発田藩主溝口家花押印・印章及び丹羽長重印章 30 顆	豊田神社	江戸期
		赤穂四十七士木像 47 軀及び長徳寺義士堂 1 棟、附「義士堂」額、天井書画、堀部安兵衛銅像、「萬山不重」額	武庸会、長徳寺	
	民俗文化財・有形民俗文化財	しばた台輪 (上町)1 基、額面纏 1 点、纏 1 点、幣束 1 点 (下町)1 基、額面纏 1 点、纏 1 点 (四ノ町)1 基、額面纏 1 点、纏 1 点 (三ノ町)1 基、額面纏 1 点、纏 1 点 (両町)1 基、額面纏 1 点 (泉町)1 基、額面纏 1 点	上町町内会 下町町内会 四ノ町町内会 三ノ町町内会 両町町内会 泉町台輪保存会	江戸期
		職人町額面纏 1 点	職人町町内会	江戸期
	民俗文化財・無形民俗文化財	職人町獅子舞	職人町獅子保存会	享和 17 年 (1732 年)
		稲荷岡神楽	稲荷岡神楽保存会	
		五ヶ字神楽	五ヶ字神楽連	
		下小中山獅子舞	下小中山獅子組	
	記念物・史跡	旧会津街道一里塚 1 基	市教育委員会	江戸期
		新発田城跡 1 構	財務省 (新発田市)	江戸期
		新発田藩主溝口家墓所	個人	江戸期
		溝口勝政墓 1 基	個人	安土桃山期
		加治城跡 1 構	個人、新発田市	中世
	天然記念物	滝沢のミズバショウ群落	滝沢地区	
		旧会津街道松並木	新発田市	江戸期

■その他文化財一覧

区分	種別	名称	所有者(管理者)	備考
国登録	有形文化財・建造物	旧石崎家住宅 (石泉荘) 離れ座敷	個人	明治 38 年
		旧石崎家住宅 (石泉荘) 茶室	個人	明治 28 年
		吉原写真館	個人	昭和 11 年 / 昭和 47 年増築
		平久呉服店店舗兼主屋	個人	昭和 10 年頃 / 昭和 57 年改修
		長徳寺本堂	長徳寺	嘉永 3 年 (1850 年) / 昭和 59 年改修
		長徳寺庫裏	長徳寺	明治中期
		長徳寺行在所	長徳寺	大正 10 年移築
		長徳寺鐘楼	長徳寺	昭和前期
		長徳寺山門及び塀	長徳寺	天保 12 年 (1841 年)
		三光寺本堂	三光寺	大正 5 年 / 平成 11 年改修
	顕法寺本堂	顕法寺	明治 43 年 / 平成 15 年改修	
記念物 (名勝地関係)	旧石崎氏庭園 (石泉荘庭園)	個人	明治期	
県選定	県選定保存技術	新発田茅葺職人	1 人	

■市内施設

●市の主要行政施設①(広域行政含む)

施設名	所在地	課等名	問合せ先等	
ヨリネスしばた	中央町3-3-3		(代)22-3030、FAX 22-3110	
豊浦庁舎	乙次 281-2	豊浦支所	22-6776 22-6777 FAX 22-4256	
		教育総務課	22-9531 22-9535	
		学校教育課	22-9532	
		教育センター	22-9533	
		文化行政課	22-9534	
健康プラザしゅうんじ	真野原外 3331-5	紫雲寺支所	41-3112 FAX 41-3452	
加治川庁舎	住田 510	加治川支所	33-3102 33-3103	
		農水振興課	33-3108	
		農林整備課	33-3118	
		農業委員会事務局	33-3119	
			FAX 33-3930	
地域整備庁舎	中央町 5-2-13	地域整備課	26-3556、FAX 26-3559	
		建築課	26-3557	
		財産管理課	26-3774	
市役所別館	中央町 4-8-11	選挙管理委員会事務局	(代)22-3030 FAX 26-8577	
		監査委員事務局・公平委員会・固定資産評価審査委員会	28-9810	
総合健康福祉センター(いきいき館)	大手町 1-14-13	総合健康福祉センター	26-3030	
水道局庁舎	下内竹 747	下水道課	23-7284 23-7178 23-7179	
		水道局業務課	(代)20-0141	
		水道局浄水課	FAX 26-3711	
イクネスしばた	民間棟	諏訪町 1-2-11	観光振興課	28-9960 FAX 26-8585
	行政棟	諏訪町 1-2-12	新発田駅前複合施設 中央図書館	28-9950 22-2418 FAX 28-9951

●市の主要行政施設②

施設名	所在地	問合せ先等
地域交流センター	中央町 3-13-3	22-1254、FAX 22-1264
有機の里交流センター	米倉 2306-1	28-5017
隣保館	住吉町 2-3-28	26-5984、FAX 26-5984
サン・ワークしばた	五十公野 4475-3	22-8741、FAX 22-8737
住吉コミュニティセンター	住吉町 5-4-25	26-7060
五十公野コミュニティセンター	五十公野 4930-1	26-8139 (旧ふるさと会館)
佐々木コミュニティセンター	則清 956-1	27-6627
御幸町ふれあいコミュニティセンター	御幸町 3-11-9	26-5276
豊町ふれあいコミュニティセンター	豊町 4-8-29	22-8586
猿橋コミュニティセンター	住吉町 1-7-17	20-5361
菅谷コミュニティセンター	菅谷 3350	29-2002
加治川コミュニティセンター	下小中山 1107	33-2130
七葉コミュニティセンター	三日市 862	24-0778
川東コミュニティセンター	下羽津 1908	25-2025
宮古木コミュニティセンター	宮古木 304-2	25-2833
松浦農村環境改善センター	法正橋 676	26-3392
米倉農村環境改善センター	米倉 1419	28-5204
農村婦人の家	滝谷 5780-1	28-2642
新発田市農業サポートセンター	下羽津 1908	25-2002(川東コミュニティセンター内)
米倉有機資源センター	米倉 619	28-5121
板山有機資源センター	板山 3138-2	25-3459
加治川有機資源センター	金塚 2527	33-3063
七葉共同調理場	上館 84-2	20-8188
川東共同調理場	下羽津 1938	25-2189
五十公野共同調理場	五十公野 5170-4	24-7560
北共同調理場	中田町 3-1419	22-1297
紫雲寺共同調理場	真野原外 3499	41-2514
西共同調理場	佐々木 2452-22	27-2365
新発田地域広域事務組合	中央町 5-4-7	(代) 26-1501
新発田地域広域消防本部	新栄町 1-8-31	22-1119
新発田消防署		22-3701
広域交流施設「虹の里交流館」	藤掛 639-1	問合せは新発田地域広域事務組合(26-1501)

●スポーツ施設

施設名	所在地	問合せ先等
カルチャーセンター	本町 4-16-83	23-3050、FAX 23-3179
新発田中央公園テニスコート	〃	問合せはカルチャーセンター (23-3050)
新発田中央公園人工芝グラウンド	〃	〃
市民プール	岡田 1507	23-6596 (開設期間は7月1日～9月上旬)
弓道場	小舟町 2-3-26	問合せはカルチャーセンター (23-3050)
五十公野公園陸上競技場(グリーンスタジアムしばた)	五十公野 5724	22-5244、FAX 22-5442
五十公野公園野球場	五十公野 4636	26-8484 または陸上競技場 (22-5244)
五十公野公園テニスコート	〃	問合せはサン・ビレッジしばた (23-8670)
五十公野公園ゲートボール場	〃	問合せは陸上競技場 (22-5244)
サン・スポーツランドしばた	五十公野 4685-32	問合せはサン・ビレッジしばた (23-8670) または陸上競技場 (22-5244)
サン・ビレッジしばた	五十公野 6080	23-8670、FAX 23-8672
中井体育館	小舟町 2-3-31	問合せは中井保健センター (24-4311)
豊浦体育センター	乙次 26-1	問合せは豊浦地区公民館 (22-2081)
真木山中央公園多目的練習場	乙次 22-1	〃

施設名	所在地	問合せ先等
真木山中央公園野球場	乙次 41-1	問合せは豊浦地区公民館 (22-2081)
真木山中央公園ゲートボール場	乙次 22-1	〃
豊浦総合運動施設多目的グラウンド	吉浦 1650	〃
豊浦総合運動施設テニスコート	〃	〃
豊浦総合運動施設キャンプ場	〃	〃
猿橋中学校ナイター照明施設	西園町 2-1235	問合せはカルチャーセンター (23-3050)
高齢者レクリエーションセンター	五十公野 4967-2	問合せは金蘭荘 (24-7223)
大島体育館	大中島 37	問合せは紫雲寺地区公民館 (41-2291)
五ヶ字運動広場	真野原 2846	〃
米子運動公園	米子 99	〃
加治川地区体育館	住田 547	問合せは加治川地区公民館 (33-2433)
加治川地区屋外運動場	押廻 1428	問合せは加治川地区公民館 (33-2433)
大天城公園野球場	箱岩 2041	〃
大天城公園テニスコート	〃	〃

●福祉・保健・環境施設

施設名	所在地	問合せ先等
総合健康福祉センター(いきいき館)	大手町 1-14-13	26-3030、FAX 26-3070
こども発達相談室	住吉町 1-7-17	26-3359 (猿橋コミュニティセンター内)
高齢者生きがいセンター	乙次 28-1	問合せはいきいき館 (26-3030)
ボランティアセンター	本町 4-16-83	23-1000
新発田市社会福祉協議会	〃	23-1000 (ボランティアセンター内)
豊浦福祉センターほうづきの里	月岡温泉 727-1	32-1110
加治川総合福祉センターさくら苑	住田 501	33-2300
老人福祉センター金蘭荘	五十公野 4970-2	24-7223
泉地区世代交流センター	吉田 280-2	—
総合健康福祉センター地域ふれあいルーム	大手町 1-14-13	26-3030
第七区地域ふれあいルーム	大栄町 6-4-28	24-6649
御幸町地域ふれあいルーム	御幸町 3-11-9	26-5276 (御幸町ふれあいコミュニティセンター内)
島潟地域ふれあいルーム	島潟 536-3	24-4169
大槻地域ふれあいルーム	大槻 120	28-5004
豊町地域ふれあいルーム	豊町 4-8-29	22-8586 (豊町ふれあいコミュニティセンター内)
豊浦地域ふれあいルーム	乙次 28-1	22-7094 (高齢者生きがいセンター内)
猿橋地域ふれあいルーム	住吉町 1-7-17	20-5361 (猿橋コミュニティセンター内)

施設名	所在地	問合せ先等
加治川地域ふれあいルーム	下小中山 1107	33-2130 (加治川コミュニティセンター内)
紫雲寺地域ふれあいルーム	真野原外 3331-2	41-4700 (特別養護老人ホームしゅうんじ内)
上町地域ふれあいルーム	中央町 3-4-4	26-1899
本町地域ふれあいルーム	本町 4-11-14	22-5902
加治地域ふれあいルーム	三日市 152-2	22-4869 (三日市早道場集落開発センター内)
菅谷地域ふれあいルーム	菅谷 3350	29-2002 (菅谷コミュニティセンター内)
住吉地域ふれあいルーム	住吉町 5-4-25	26-7060 (住吉コミュニティセンター内)
紫雲寺老人憩いの家眺海荘	藤塚 浜 3585-110	41-2522
新発田西デイサービスセンター	富塚町 1-423	23-0421
新発田北デイサービスセンター	中倉 10-2	29-3405
新発田中井デイサービスセンター	小舟町 2-690	22-4315
新発田南デイサービスセンター	大栄町 4-5-12	26-8581
豊浦デイサービスセンター	月岡温泉 727-1	32-1110
加治川デイサービスセンター	住田 501	33-2300 (さくら苑内)
しばた社協居宅介護支援センター	大手町 1-14-13	26-2400 (いきいき館内)
新発田市社協訪問介護事業所	住田 501	33-2700 (さくら苑内)

施設名	所在地	問合せ先等
新発田中央地域包括支援センター	大手町 1-14-13	26-2400 (いきいき館内)
新発田東地域包括支援センター	下石川 710	31-2001 (老人保健施設 ヴィラ菅谷内)
新発田西地域包括支援センター	本田 壬 393-1	32-3927 (特別養護老人ホームつきおかの里内)
新発田南地域包括支援センター	諏訪町 1-10-38	24-1111 (複合型福祉施設 コンフィ陽だまり苑内)
新発田北地域包括支援センター	真野原外 3331-5	41-4646 (健康プラザしうんじ内)
養護老人ホームあやめ寮	豊町 3-10-3	24-1581
(一財)下越総合健康開発センター	本町 4-16-83	24-1145
新発田地区救急診療所	本町 1-16-14	23-8350
新発田市保健センター	本町 4-16-83	22-0874
中井保健センター	小舟町 2-3-31	24-4311
豊浦保健センター	乙次 26-2	22-2401
加治川保健センター	住田 501	28-9214
健康プラザしうんじ	真野原外 3331-5	41-4602、FAX 41-3452
青少年健全育成センター	緑町 2-6-36	26-0897、FAX 26-2727
児童センター	緑町 2-6-36	26-0897、FAX 26-2727
児童センター分館紫雲寺児童館	稲荷岡 2371	41-3114
児童センター分館加治川児童館	川口 128-1	39-6016
住吉児童クラブ	住吉町 5-4-25	24-5398
住吉第2児童クラブ	住吉町 5-4-25	22-3860
東豊児童クラブ	東新町 4-10-34	22-2376
東豊第2児童クラブ	東新町 4-10-34	22-5152

施設名	所在地	問合せ先等
こうぬま児童クラブ	緑町 2-6-36	24-5783
外ヶ輪児童クラブ	中央町 5-8-9	22-3310
五十公野児童クラブ	五十公野 4930-1	26-8311
猿橋児童クラブ	中曽根町 3-8-29	22-3314
猿橋第2児童クラブ	中曽根町 3-8-29	22-5353
御免町児童クラブ	大栄町 4-5-6	26-0473
御免町第2児童クラブ	大栄町 4-5-33	22-3666
御免町第3児童クラブ	大栄町 4-5-17	22-4811
佐々木児童クラブ	則清 956-1	27-1939
七葉児童クラブ	黒岩 722	29-2241
紫雲寺児童クラブ	稲荷岡 2371	41-3114
加治川児童クラブ	川口 128-1	39-6016
松浦児童クラブ	法正橋 676	23-0313
豊浦児童クラブ	乙次 26-2	22-2411
川東児童クラブ	下羽津 1938	25-3939
中井さくら園	小舟町 2-9-13	22-4297
施設維持管理センター	小舟町 2-8-15	23-1899
新発田クリーンアップいなほ	中曽根字中坪 1612-3	28-7372
新発田広域クリーンセンター	藤掛 625-1	24-6217
新発田広域エコパーク	金津 85-1	20-3750
新発田広域不燃物処理場	胎内市中村浜 864-27	45-2370
中条地区塵芥焼却場	胎内市富岡 7-123	46-3434
広域葬祭センター願文院(新発田地域広域火葬場)	古楯 495	33-2904

●主要教育・文化施設

施設名	所在地	問合せ先等
中央図書館	諏訪町 1-2-12	22-2418 (新発田駅前複合施設内)
歴史図書館	中央町 4-11-27	24-2100、FAX 26-3010
市民文化会館	中央町 4-11-7	26-1576、FAX 26-2500
生涯学習センター	中央町 5-8-47	26-7191、FAX 22-1977
中央公民館 (市民文化会館と併設)	中央町 4-11-7	22-8516 (事務室は生涯学習センター内)
市民ギャラリー	大手町 1-14-14	問合せはいきいき館 (26-3030)
中央公民館五十公野分館	五十公野 4930-1	26-8139 (五十公野コミュニティセンター内)
中央公民館松浦分館	法正橋 676	26-3392 (松浦農村環境改善センター内)
中央公民館米倉分館	米倉 1419	28-5204 (米倉農村環境改善センター内)
中央公民館赤谷分館	上赤谷 2689	28-2341
中央公民館川東分館	下羽津 1908	25-2025 (川東コミュニティセンター内)
中央公民館菅谷分館	菅谷 3350	29-2002 (菅谷コミュニティセンター内)
中央公民館加治分館	三日市 862	24-0778 (七葉コミュニティセンター内)

施設名	所在地	問合せ先等
中央公民館佐々木分館	則清 956-1	27-6627 (佐々木コミュニティセンター内)
豊浦地区公民館	乙次 26-2	22-2081、FAX 26-5522
紫雲寺地区公民館	稲荷岡 2371	41-2291、FAX 41-4777
紫雲寺地区公民館大島分館	大中島 37	41-2974
紫雲寺地区公民館西部分館	真野原外 1536-3	41-2336
加治川地区公民館	住田 547-1	33-2433、FAX 33-3295
加治川地区公民館中川分館	押廻 1447	22-0657
加治川地区公民館金塚分館	下小中山 328	33-2414
青少年宿泊施設「あかたにの家」	上赤谷 2173	28-2116、FAX 28-2123
三市北蒲原郡地区理科教育センター	中央町 5-8-47	22-2139、FAX 22-2139 (生涯学習センター内)
紫雲寺漁村民俗資料館	藤塚浜 3585-110	問合せは文化行政課 (22-9534、FAX 26-3755)
新発田市視聴覚ライブラリー	中央町 5-8-47	問合せは生涯学習センター (26-7191)
加治川展示室	下小中山 1107	問合せは文化行政課埋蔵文化財係 (26-2163)

●主要観光関係施設

施設名	所在地	問合せ先等
新発田城	大手町 6	問合せは文化行政課 (22-9534、FAX 26-3755)
蒨谷虹児記念館	中央町 4-11-7	23-1013、FAX 23-1013
清水園・足軽長屋	大栄町 7-9-32	22-2659、FAX 22-0171
旧県知事公舎記念館	五十公野 4926	23-2525、FAX 23-2525
五十公野御茶屋	五十公野字 熊ノ沢 4926	問合せは文化行政課 (22-9534、FAX 26-3755)
紫雲の郷	藤塚浜 966	41-1126、FAX 41-0678
滝谷森林公園	滝谷 1686	28-2713、FAX 28-2713
市島邸	天王 1563	32-2555、FAX 32-1188
石泉荘	諏訪町 3-11-21	21-1128
刀剣伝承館・天田昭次 記念館	月岡温泉 827	32-1121、FAX 32-1155(月 岡カリオンパーク内)
新発田温泉あやめの湯	板敷 795-1	26-1173、FAX 26-1173
五十公野森林館	五十公野公園内	22-1903

施設名	所在地	問合せ先等
道の駅「加治川」ふれあ いセンター桜館	横岡 1147	33-3175、FAX 33-3175
新発田市農畜産物等販売 所やまざくら	横岡 1149	33-0011、FAX 33-0011
手造りガラス工房びいど ろ	月岡 1109	32-2707(月岡カリオン パーク内)
新発田市観光情報セン ター(イクネスしばた民 間棟内)	諏訪町 1-2-11	26-6789、FAX 26-5031 (新発田市観光協会)
月岡温泉宿泊案内所	月岡温泉 546	32-2975、FAX 32-2314
月岡温泉観光協会	月岡温泉 546	32-3151、FAX 32-2314
寺町たまり駅	諏訪町 2-3-28	問合せは観光振興課 (28-9960、FAX 26-8585)
中央町たまり駅	中央町 3-1-1	〃
諏訪町たまり駅	諏訪町 2-4-24	〃
月岡温泉足湯「湯足美」	月岡温泉 552-22	問合せは月岡温泉観光協 会(32-3151)

●国の主要施設

施設名	所在地	問合せ先等
新発田税務署	諏訪町 1-12-24	(代) 22-3161
新潟地方方法務局新発田支局	新富町 1-1-20	(代) 24-7101
新潟地方裁判所新発田支部	中央町 4-3-27	(代) 24-0121
新発田簡易裁判所	〃	〃
新潟家庭裁判所	中央町 4-3-27	(代) 24-0121
新潟地方検察庁新発田支部	中央町 4-3-33	(代) 22-2565
新発田区検察庁	〃	〃

施設名	所在地	問合せ先等
新発田労働基準監督署	日渡 96	(代) 27-6680(新発田地方 合同庁舎内)
新発田公共職業安定所 (ハローワーク新発田)	日渡 96	27-6677(新発田地方合 同庁舎内)
下越森林管理署	大手町 4-4-15	22-4146
陸上自衛隊新発田駐屯地	大手町 6-4-16	22-3151
国土交通省新潟国道事 務所新発田維持出張所	島潟 665	26-0337

●県の主要施設

施設名	所在地	問合せ先等
新発田地域振興局	豊町 3-3-2	22-5112
企画振興部		
県税部		
健康福祉環境部		
農業振興部		
農村整備部		
地域整備部		
新発田・児童障害者 相談センター	26-9165	
県立新発田病院	本町 1-2-8	22-3121

施設名	所在地	問合せ先等
県立リウマチセンター	本町 1-2-8	23-7751
新発田警察署	中央町 4-2-4	23-0110
下越教育事務所	中央町 3-7-2	27-9153
下越家畜保健衛生所	東新町 1-7-6	22-3067
県食肉衛生検査セン ター	奥山新保 430	24-5281
下越動物保護管理セン ター	〃	24-0207
愛鳥センター紫雲寺さ えずりの里	藤塚浜	41-4500
紫雲寺記念公園管理事 務所	藤塚浜 299	41-3740

●幼稚園・保育園・認定こども園

施設名		所在地	問合せ先等
私 立 保 育 園	百華保育園	中央町 1-1-10	22-3288
	ルンビニ保育園	新富町 3-2-3	22-0877
	たから保育園	則清 1516	27-8415
	ひかり保育園	舟入町 2-1-23	23-3541
	大栄保育園	大栄町 4-6-22	26-5203
	キッズ陽だまり園	諏訪町 1-10-38	24-1166
	三の丸保育園	中央町 5-8-19	24-3591
	まごころ保育園 しばた	城北町 2-9-3	20-7870
	めばえ保育園	豊町 4-8-4	24-0003
	パル kids 陽だまり 園	中央町 5-4-2	26-1222
立 定 こ ど も 園	あやめこども園	大手町 3-2-30	22-5828
	認定こども園 わかば幼稚園	豊町 2-7-10	22-6816
	あおばこども園	富塚町 1-2-20	24-0008
	認定こども園 東幼稚園	舟入町 3-4-14	23-5333
	認定こども園 優の森こども園	住吉町 4-18-16	28-3120
	認定こども園 あそびの森 すみよし保育園	住吉町 2-8-12	22-2678
	認定こども園 新発田聖母こども園	中央町 4-10-18	22-2045
	あいこども園	豊町 4-11-18	23-0100

施設名		所在地	問合せ先等	
私 立 専 用 保 育 園 0 1 歳 児	乳児園はるにれ	新栄町 2-2-26	28-7140	
	エンジェル kids 陽だまり園	富塚町 2-4-13	28-1515	
市 立 幼 稚 園 幼 保 一 元 化 施 設	御免町幼稚園	大栄町 4-5-17	22-4536	
	西園幼稚園	住吉町 1-7-6	(代)22-4635 愛称「西園す こやか園」 ※ひまわり学 園は福祉型児 童発達支援セ ンター	
	西園保育園		22-2571	
	ひまわり学園 (※)		24-1611	
	加治川幼稚園	下小中山 322-1	(代)33-2745	加治川幼児教 育センター
	大峰保育園	下小中山 328	33-2416	
	立 定 保 育 園	中井保育園	小舟町 2-3-25	23-1236
		五十公野保育園	五十公野 4685-7	22-6826
		天ノ原保育園	下内竹 769-1	22-3622
		松浦保育園	荒川 542	32-1505
うすが森保育園		大槻 4211-414	28-5281	
川東保育園		下羽津 1578-1	25-2067	
菅谷保育園		菅谷 144	29-2124	
ななは保育園		三日市 857	23-3113	
豊浦保育園		大伝 456-1	27-9200	
藤塚浜保育園		藤塚浜 4063-3	41-2468	
紫雲寺保育園		真野原外 3428	41-2413	
米子保育園		真野原 1731-8	41-2464	

●小学校

施設名	所在地	問合せ先等
外ヶ輪小学校	中央町 5-8-9	22-2549
猿橋小学校	中曽根町 3-8-29	22-2123
御免町小学校	大栄町 4-5-33	22-2216
二葉小学校	中田町 3-6-1	22-2164
東小学校	五十公野 4862	22-3641
川東小学校	下羽津 1938	25-2009
菅谷小学校	繁山 70	29-2018
七葉小学校	黒岩 66	29-3305
佐々木小学校	則清 856	27-2011
住吉小学校	住吉町 3-6-22	24-1148

施設名	所在地	問合せ先等
東豊小学校	東新町 4-10-8	23-5075
中浦小学校	大伝 465-2	22-2034
天王小学校	天王甲 18	32-3101
荒橋小学校	荒町 1483	22-3501
本田小学校	本田丙 12	32-2603
紫雲寺小学校	稲荷岡 2389	41-2022
米子小学校	真野原外 1773	41-2036
藤塚小学校	藤塚浜 4063-3	41-2073
加治川小学校	上今泉 366-1	33-2435

●中学校

施設名	所在地	問合せ先等	施設名	所在地	問合せ先等
本丸中学校	緑町 2-7-22	22-2525	七葉中学校	上館乙 84-2	22-3524
第一中学校	御幸町 4-5-25	23-1151	佐々木中学校	則清 102	27-2505
猿橋中学校	住吉町 1-7-1	23-1175	豊浦中学校	乙次 50	24-4492
東中学校	五十公野 4981	22-3824	紫雲寺中学校	真野原外 3499	41-4000
川東中学校	下羽津 1566-1	25-2011	加治川中学校	川口 330	33-2214

●特別支援学校

施設名	所在地	問合せ先等
県立新発田竹俣特別支援学校	下楠川 702	31-1500
県立新発田竹俣特別支援学校いじみの分校	五十公野 4651-1	24-7328

●高等学校・短期大学校・大学・各種学校

施設名	所在地	問合せ先等	施設名	所在地	問合せ先等
新発田高等学校	豊町 3-7-6	22-2008 (県立)	新潟職業能力開発短期大学校	新富町 1-7-21	23-2168 (公立)
西新発田高等学校	西園町 3-1-2	22-2009 (〃)	敬和学園大学	富塚町 1270	26-3636 (私立)
新発田農業高等学校	大栄町 6-4-23	22-2303 (〃)	新発田病院附属看護専門学校	本町 1-2-8	22-2214 (県立)
新発田商業高等学校	板敷 521-1	26-1388 (〃)	新発田北蒲原准看護学院	本町 4-16-83	23-8365 (私立)
新発田南高等学校	大栄町 3-6-6	22-2178 (〃)	大針学園	大手町 4-1-4	22-4520 (〃)
新発田南高等学校豊浦分校	下飯塚 139-3	22-3896 (〃)			
新発田中央高等学校	曾根 570	27-2466 (私立)			

●市内その他の施設

施設名	所在地	問合せ先等	施設名	所在地	問合せ先等
新発田郵便局	大手町 4-3-20	22-2200	J A北越後豊浦支店	下飯塚 5-1	22-6116
新発田年金事務所	新富町 1-1-24	23-2128	J A北越後松浦支店	浦 1046-2	22-3503
新発田商工会議所	中央町 4-10-10	22-2757、FAX 23-5885	J A北越後川東支店	石喜 180	25-2101
はつらつ仕事館	中央町 4-10-10	26-6505 (新発田商工会議所内)	J A北越後菅谷支店	菅谷 1048-1	29-2111
新発田市勤労者福祉サービスセンター	中央町 4-10-10	22-8000、FAX 22-8080	J A北越後佐々木支店	則清 623	27-5771
豊浦商工会	乙次 475-3	22-3925、FAX 23-5491	J A北越後紫雲寺支店	真野原外 2961-1	41-3121
紫雲寺商工会	稲荷岡 2371	41-2319、FAX 41-2044	J A北越後加治支店	下中 26-2	22-3705
加治川商工会	住田 510	33-3931、FAX 33-3932 (加治川庁舎内)	新潟漁業協同組合北蒲原支所	藤塚浜 1613-1	41-2068
新発田地域シルバー人材センター	大手町 1-14-14	22-1010 (市民ギャラリー 2 階)	エフエムしばた	中央町 5-8-47	23-8800、FAX 23-8810 (生涯学習センター内)
新発田地域シルバー人材センター紫雲寺支所	稲荷岡 2371	41-2954	さくら森林組合	中倉 48-2	29-0600、FAX 29-0601 (旧中倉保育所)
新発田地域シルバー人材センター加治川支所	住田 141	33-3850	阿賀北建築組合連合会	住田 510	33-0305、FAX 33-0304 (加治川庁舎内)
J R新発田駅	諏訪町 1-1-5	—	下越農業共済組合	住田 544	33-3901
東北電力㈱新発田営業所	新栄町 3-1-34	引越し・アンペア変更は 0120-175-266、停電・緊急時は 0120-175-366	酪農にいがた農業協同組合新発田支所	岡田 2023-1	22-6430
新発田ガス㈱	豊町 1-4-23	22-4181	新発田土地改良区	小舟町 2-3-9	22-5022
J A北越後本店	島潟 1341-1	26-2600	五十公野土地改良区	五十公野 1584	22-2789
J A北越後営農センター	島潟 1449-1	26-7000	豊浦郷土地改良区	乙次 281-2	24-4145 (豊浦庁舎内)
J A北越後新発田支店	大手町 5-2-28	22-2529	川東土地改良区	石喜 180	25-2019
J A北越後五十公野支店	五十公野 1584	22-2373	加治郷土地改良区	上今泉 5-4	22-3205
			佐々木土地改良区	則清 623	27-3355
			紫雲寺土地改良区	長者館 592	41-2024

■名誉市民

氏名	認定年月
坪川 洵平	昭和 27 年 4 月
天田 昭次	平成 15 年 7 月

■名誉市民 つぼ かわ かん べい 坪川 洵平

明治 7 年（1874 年）に、元新発田藩士の三男として旧新発田町外ヶ輪裏（現在の城北町）に生まれ、新潟商業学校（現在の新潟商業高等学校）を卒業後、「大倉喜八郎氏のような大商人になりたい」といって上京しました。活版所の見習工を始め、さまざまな苦難を経て住友銀行の各支店に勤務した後、その手腕を買われて西成製紙株式会社の再建を成し遂げると、浪速製紙株式会社、外川製作所を創設し、実業家として成功しました。青年時代は、貧しくても努力によって偉業を成し遂げたジョージ・ピーボデーの伝記「貧児立身伝（高橋光威訳）」に感銘を受けて、人生の指針としました。

昭和 3 年（1928 年）には御大典を記念し、郷土への恩に報い、人類の向上に寄与したいと、図書館の建設費用として 1 万 6 千円（現在の約 2 億円に相当）を新発田町に寄附し、昭和 4 年 4 月 14 日に新発田町立図書館が開館しました。

また、図書館を文化の本拠としてより良いまちづくりを進めるため、図書館の敷地内に図書会館（後の公民館）を建設する費用として 7 万円（現在の約 8 億 7 千万円に相当）を新発田町に寄附し、昭和 14 年 4 月 25 日に開館しました。

更には、私財を投げ打って町商工会への奨励金などの援助、昭和 10 年の新発田大火の見舞い、新発田工芸女学校（現在の新発田中央高等学校）への資金援助、新発田町役場の建設に 10 万円（現在の約 12 億 5 千万円に相当）の無利子融資、生活困窮者や苦学生への援助などを行いました。昭和 27 年 4 月には、新発田市で初となる新発田市名誉市民の称号が授与され、亡くなったときには、図書会館で市葬が執り行われました。



坪川 洵平

■名誉市民 あまた あき つぐ 天田 昭次

●至芸の世界を歩み続けた刀剣作家

昭和 2 年に旧本田村（豊浦地区）にて出生。小学校卒業とともに、父と同じ作刀の世界へ入ります。そして、鎌倉時代の刀を追求するうちに、材料である鉄から作り出すことを決意。以後、現代刀界で最も権威のある展覧会で、最高賞である「正宗賞」を 3 度も受賞したほか、数々の名刀を製作してきました。平成 9 年には、重要無形文化財保持者（人間国宝）に認定されるとともに、豊浦町名誉町民の称号を授与。平成 15 年に豊浦町と新発田市が合併し、新発田市名誉市民の称号を授与されました。



天田 昭次

●プロフィール

昭和 2 年 旧本田村（豊浦地区）に生まれる
 昭和 15 年 上京し、日本刀鍛錬伝習所に入門
 昭和 27 年 日米講和条約締結を記念した講和記念刀を製作
 昭和 30 年 第 1 回作刀技術発表会で優秀賞を受賞
 昭和 34 年 現状の作刀に疑問を感じ、自家製鉄の本格的な研究に入る
 昭和 43 年 月岡の地に自宅、鍛刀所、製鉄所を移転
 昭和 48 年 伊勢神宮式年遷宮御神宝太刀を製作奉仕
 昭和 49 年 横綱 北の湖の土俵入り太刀を製作
 昭和 52 年 第 13 回新作名刀展で正宗賞を受賞
 昭和 53 年 豊浦町無形文化財・新潟県無形文化財に指定
 昭和 60 年 第 21 回新作名刀展で 2 度目の正宗賞を受賞
 平成 2 年 全日本刀匠会理事長に就任
 平成 4 年 伊勢神宮式年遷宮御神宝太刀を製作奉仕

平成 7 年 財団法人日本美術刀剣保存協会理事に就任
 平成 8 年 新作刀展覧会で 3 度目の正宗賞を受賞
 平成 9 年 重要無形文化財保持者（人間国宝）に認定。豊浦町名誉町民の称号授与
 平成 11 年 勲四等旭日小綬章を受章
 平成 15 年 豊浦町閉町記念刀を製作。新発田市名誉市民の称号授与
 平成 16 年 新発田城復元完成記念太刀を製作
 平成 17 年 伊勢神宮式年遷宮御神宝太刀を製作奉仕。新潟県災害復興祈念剣「不動丸」を製作
 平成 18 年 秋篠宮悠仁親王殿下御守刀謹作
 平成 23 年 公益財団法人日本刀文化振興協会理事長就任
 平成 25 年 伊勢神宮式年遷宮御神宝太刀を製作奉仕。6 月 26 日逝去（満 85 歳）

■新発田市歌 ～虹の橋をわたって～ (平成 29 年制定)

たか たかし／作詞 若草 恵／作曲・編曲 芹 洋子／唄

雨があがった空に 日が射して
七色の虹が ひろがる
ひとは生まれてくるまちをえらべない
まちも住むひとをえらべない
ただどあるんだよ
ひとりひとりの未来が…

ふれあう心 よりそう笑顔
好きです新発田 陽だまりのまち
今日もやさしい 風が吹く

城の石垣 今に語りつく
このまちの遠い 記憶を
時は流れるままひととまちなみも
話すことばさえかえてゆく
ただどあるんだよ
守りつづけるものが…

希望のひかり 信じる勇氣
好きです新発田 母がいるまち
今日もやさしい 風が吹く

サクラ吹雪よ 花たちよ
大空高く 舞いあがれ
あの虹の橋をわたって

サクラ吹雪よ 花たちよ
大空高く 舞いあがれ
あの虹の橋をわたって
大空高く 舞いあがれ…
大空高く 舞いあがれ…

♩=94 (Int.)

FX

E7 (A♭5) C7 F#7 A7m

あ あ げ た た け 日 が 射 し て

シ ー セン 七 色 の 虹 が ひろがる

ヒト は 生ま れ て く る まち を え ら べ ない

まち も 住 む ひ と を え ら べ ない

だ け ど あ る ん だ よ

ひ と り ひ と り の 未 来 が …

Gm7 C7#9 F#7 A7m B7(13) B7

あ る ん だ よ 守 り つ づ け る も の が …

E7 B7#9 E7#9 A7 B7(13) B7

あ る ん だ よ 守 り つ づ け る も の が …

Gm7 C9 F#m A7m E7

あ る ん だ よ 守 り つ づ け る も の が …

F7 B7#9 B7 E7 C#7 F#7 B7(13)

あ る ん だ よ 守 り つ づ け る も の が …

E7(A♭5)

あ る ん だ よ 守 り つ づ け る も の が …

E7(A♭5) A7 A7

あ る ん だ よ 守 り つ づ け る も の が …

F#7 B7 B7#9 Gm7(9) B7m B7

あ る ん だ よ 守 り つ づ け る も の が …

Gm7(9) C7#9 F#m A7m E7

い ん だ が れ 花 ち ち ち の は し れ ば

F7 B7 B7

た ろ っ て サト

D.S. al E

B7 E7 C#7 F#7 B7(13)

て は は ぐ ら ー た か く さ い ら び

E7 E7 C#7

れ は は ぐ ら ー た か く さ い

F#7 B7 E7 B7

い ら び

A7 C A7 C

あ る ん だ よ 守 り つ づ け る も の が …



■歴代市長

	氏名	就任	退任
初	高橋 平治郎	S22.4.5	S26.4.4
2	近 勇次	S26.4.25	S30.4.30
3	原 常一郎	S30.5.1	S34.4.29
4	〃	S34.4.30	S37.2.2
5	大沼 鉄男	S37.3.2	S41.12.2
6	〃	S41.12.2	S45.11.30
7	富樫 会	S45.12.1	S49.11.30
8	〃	S49.12.1	S53.11.30
9	近 寅彦	S53.12.1	S57.11.30
10	〃	S57.12.1	S61.11.30
11	〃	S61.12.1	H2.11.30
12	〃	H2.12.1	H6.11.30
13	〃	H6.12.1	H10.11.30
14	片山 吉忠	H10.12.1	H14.11.30
15	〃	H14.12.1	H18.11.30
16	〃	H18.12.1	H22.11.30
17	二階堂 馨	H22.12.1	H26.11.30
18	〃	H26.12.1	

■歴代副市長

	氏名	就任	退任
初	大山 康一	H19.4.1	H22.10.20
〃	小川 弘	H19.10.1	H22.8.31
2	大山 康一	H23.2.24	H25.3.7
3	下妻 勇	H25.4.1	H29.3.31
4	〃	H29.4.1	

※助役は、平成 19 年 4 月 1 日から名称を副市長とした。

※平成 19 年 10 月 1 日から、副市長の定数を 2 人とした。

■歴代助役

	氏名	就任	退任
初	古田島 徳平	S22.6.24	S26.5.19
2	塚野 俊郎	S26.6.4	S28.6.29
3	野沢 順吉	S28.10.1	S32.9.30
3	伊花 才二	S30.7.5	S34.6.30
4	野沢 順吉	S32.10.1	S36.9.30
4	長谷川 弘	S35.10.1	S39.9.30
5	野沢 順吉	S36.10.1	S40.9.30
6	〃	S40.10.1	S44.9.30
7	池田 政男	S44.12.3	S45.12.31
8	五十嵐 喜一郎	S46.2.17	S50.2.16
9	〃	S50.2.17	S54.2.16
10	佐藤 留蔵	S54.3.24	S58.3.23
11	藤倉 庄平	S58.6.22	S62.6.21
12	〃	S62.6.22	H3.6.21
13	〃	H3.6.22	H7.6.21
14	遠藤 謙二	H7.9.7	H10.10.19
15	清田 幸雄	H10.12.8	H14.12.7
16	大山 康一	H15.2.7	H19.2.6
17	〃	H19.2.7	H19.3.31

■歴代教育長

	氏名	就任	退任
初	酒井 環	S27.11.1	S31.9.30
2	肥田野 文治	S31.10.4	S34.6.29
3	栗林 米造	S34.6.30	S41.3.31
4	石山 平四郎	S41.4.1	S46.12.18
5	吉田 久平	S47.1.1	S47.7.31
6	渡辺 義平	S47.8.1	S54.3.31
7	高橋 恂三郎	S54.4.1	S60.3.4
8	本間 不二夫	S60.4.1	S62.3.31
9	渡辺 秀晃	S62.4.1	H6.3.31
10	鈴木 明夫	H6.4.2	H11.3.31
11	臼井 茂夫	H11.4.1	H15.6.30
12	大滝 昇	H15.7.1	H22.11.30
13	塚野 純一	H22.12.27	H25.2.28
14	大山 康一	H25.3.8	H27.3.31

■歴代収入役

	氏名	就任	退任
初	佐藤 克太郎	S22.9.8	S26.9.7
2	原 常一郎	S28.9.7	S30.4.1
3	二戸 章三	S35.10.1	S39.9.30
4	〃	S39.10.1	S43.9.30
5	〃	S43.10.1	S47.9.30
6	五十嵐 憲三	S47.10.1	S51.9.30
7	〃	S51.10.1	S54.2.28
8	菅原 孝一	S54.9.13	S58.9.12
9	〃	S58.9.13	S62.9.12
10	長谷川 成之	S62.9.13	H3.9.12
11	〃	H3.9.13	H7.3.31
12	池田 毅	H7.4.1	H11.3.31
13	宮坂 啓象	H11.7.1	H15.6.30
14	藤田 栄三郎	H15.7.1	H17.6.30
15	芹野 秀夫	H17.9.2	H19.5.31

※収入役制度は平成 19 年 3 月 31 日で廃止されたが、任期中に限り従前のおり在職。

新教育委員会制度【平成 27 年 4 月改正】施行後

	氏名	就任	退任
初	大山 康一	H27.4.1	H30.3.31
2	山田 亮一	H30.4.1	H30.10.17

■ 歴代議長

	氏名	就任	退任
初	長谷川 納藏	S22.5.18	S23.9.13
2	杉山 要平	S23.9.13	S26.4.29
3	〃	S26.5.26	S30.4.15
4	柳川 亥吉	S30.5.25	S32.5.20
5	〃	S32.5.21	S34.4.15
6	島田 不二男	S34.5.18	S36.5.26
7	大沼 金藏	S36.5.29	S37.5.26
8	島田 不二男	S37.5.26	S38.4.29
9	〃	S38.5.19	S40.6.23
10	柳川 亥吉	S40.6.23	S42.4.30
11	〃	S42.5.17	S44.6.20
12	佐藤 精一	S44.6.20	S46.4.30
13	〃	S46.5.17	S50.4.30
14	〃	S50.5.16	S52.6.30
15	〃	S52.6.30	S54.4.30
16	石山 正八	S54.6.18	S56.9.28
17	佐藤 精一	S56.9.28	S58.4.30
18	井岡 博男	S58.5.30	S62.4.30
19	〃	S62.5.27	H3.4.30
20	二階堂 馨	H3.5.21	H7.4.30
21	宮崎 光衛	H7.5.22	H9.11.21
22	小川 弘	H9.11.21	H11.4.30
23	五十嵐 孝	H11.5.21	H13.12.3
24	牛腸 栄	H13.12.3	H15.4.30
25	二階堂 馨	H15.5.21	H17.3.28
26	小川 弘	H17.3.28	H19.4.30
27	二階堂 馨	H19.5.22	H21.6.12
28	〃	H21.6.12	H22.6.28
29	巖 昭夫	H22.6.28	H23.4.30
30	宮野 昭平	H23.5.24	H25.6.11
31	斎藤 明	H25.6.11	H26.1.27
32	小川 徹	H26.2.19	H27.4.30
33	〃	H27.5.25	H29.6.14
34	比企 広正	H29.6.14	

■ 歴代副議長

	氏名	就任	退任
初	杉山 要平	S22.5.10	S23.9.13
2	田村 泰蔵	S23.9.13	S26.4.2
3	山ノ井 三郎	S26.5.26	S30.4.29
4	伊花 才二	S30.5.25	S30.7.4
5	渋谷 勇太郎	S30.8.24	S32.5.20
6	宮村 鶴吉	S32.5.20	S34.4.29
7	武藤 毅	S34.5.18	S36.5.29
8	水戸部 秀康	S36.5.29	S37.5.26
9	斎藤 新一郎	S37.5.26	S38.4.29
10	佐藤 精一	S38.5.19	S40.6.23
11	〃	S40.6.23	S42.4.30
12	小川 与之吉	S42.5.17	S44.6.20
13	斎藤 新一郎	S44.6.20	S46.4.30
14	長尾 銀作	S46.5.17	S47.6.27
15	土田 諦道	S47.6.27	S50.4.30
16	佐藤 鉄蔵	S50.5.16	S52.6.30
17	速水 克夫	S52.6.30	S54.4.30
18	湯浅 長夫	S54.6.18	S56.9.28
19	倉島 和四蔵	S56.9.28	S58.4.30
20	近藤 久	S58.5.30	S62.4.30

	氏名	就任	退任
21	中山 喜七郎	S62.5.27	H1.3.30
22	川崎 長之助	H1.4.13	H3.4.30
23	村山 義一	H3.5.21	H5.5.31
24	相沢 佐喜男	H5.6.7	H7.4.30
25	牛腸 栄	H7.5.22	H9.12.18
26	巖 昭夫	H9.12.18	H11.4.30
27	竹内 三男	H11.5.21	H14.2.22
28	斎藤 正衛	H14.3.1	H15.4.30
29	本間 道治	H15.5.21	H17.5.18
30	宮野 昭平	H17.5.18	H19.4.30
31	渋谷 武衛	H19.5.22	H21.6.12
32	星野 幸雄	H21.6.12	H23.4.30
33	斎藤 明	H23.5.24	H25.6.11
34	青木 泰俊	H25.6.11	H27.4.30
35	比企 広正	H27.5.25	H29.6.14
36	佐藤 真澄	H29.6.14	



■新発田市のあゆみ

- 昭和 22 年 1 月 市制施行
- 昭和 23 年 3 月 市消防署開庁
4 月 5 つの新制高校発足
- 昭和 24 年 5 月 市役所職階制による給与体系実施
- 昭和 25 年 3 月 市公民館設立
(1950 年) 8 月 市内初の保育園開園。市営球場完成
- 昭和 26 年 2 月 国立新発田病院火災発生、第 1 病棟全焼
- 昭和 27 年 4 月 坪川洹平氏名誉市民となる
7 月 梅雨前線豪雨発生、市内 612 町歩冠水
- 昭和 29 年 1 月 市消防署に火災専用電話 119 開設
4 月 「市政だより」第 1 号発行
9 月 市防犯組合結成
- 昭和 30 年 3 月 五十公野、松浦、米倉、赤谷、川東、菅谷の
6 村を合併
- 昭和 31 年 3 月 加治川村の一部を合併。国鉄白新線開通
4 月 第一中学校火災発生、一部焼失
7 月 梅雨前線豪雨発生、市内 420 町歩冠水
- 昭和 32 年 6 月 新発田城表門、隅櫓、国の重要文化財に指定
- 昭和 33 年 7 月 集中豪雨発生
9 月 台風 21 号発生
- 昭和 34 年 4 月 佐々木村を合併。猿橋小学校開校。新発田城
解体復元工事始まる
8 月 御免町小学校新校舎完成
- 昭和 35 年 4 月 新市域に置かれた支所が廃止され出張所に。
(1960 年) 加治橋完成
9 月 台風 18 号発生
- 昭和 36 年 8 月 集中豪雨発生、市内 128 町歩冠水
9 月 精神薄弱児施設いじみの学園完成、第 2 室
戸第 2 室戸台風発生
- 昭和 37 年 4 月 市内初の信号機設置。江口（五十公野）で大
火、12 戸全焼
5 月 市立体育館完成
- 昭和 38 年 2 月 豪雪による被害総額 1 億円に
- 昭和 39 年 3 月 本丸中学校火災発生、特別教室焼失
4 月 市役所庁舎全焼。国道 7 号新発田バイパス完
成。町名変更
6 月 新潟国体で当市も会場に。天皇陛下行幸啓。
新潟地震発生
- 昭和 40 年 11 月 市役所新庁舎完成
- 昭和 41 年 7 月 水害発生、人的・建物被害など被害総額 54
億 9 千万円
- 昭和 42 年 8 月 羽越水害発生
- 昭和 43 年 2 月 豪雪発生、市内交通機関などが麻痺
10 月 広域ごみ焼却場、岡田に完成
11 月 勤労青少年ホーム完成
- 昭和 44 年 12 月 足軽長屋、国の重要文化財に指定
- 昭和 46 年 5 月 板山放牧場完成
6 月 集中豪雨発生、建物被害など被害総額 7 億円
- 昭和 48 年 10 月 新発田市休日診療所を開設(新発田市役所内)
11 月 内の倉ダム竣工
- 昭和 49 年 10 月 加治川治水ダム竣工
- 昭和 50 年 4 月 猿橋児童クラブ開設
- 昭和 51 年 4 月 御免町児童クラブ開設
- 昭和 52 年 4 月 こうぬま児童クラブ開設
7 月 市民プール完成
- 昭和 53 年 4 月 住吉児童クラブ開設
6 月 梅雨前線豪雨発生、建物被害など被害総額 12 億円
- 昭和 55 年 3 月 加治、菅谷中学校閉校
(1980 年) 4 月 市民文化会館・公民館完成。七葉中学校開校
- 昭和 56 年 1 月 豪雪により人的被害などが発生
3 月 下中山、菅谷、石川小学校閉校
4 月 統合「菅谷小学校」開校
6 月 梅雨前線豪雨発生、建物被害など被害総額
35 億 9 千万円
8 月 日韓スポーツ交流で訪韓団を派遣
10 月 皇太子、同妃両殿下を迎え「市民の幸せを考
える集い」開催
- 昭和 57 年 4 月 二市北蒲原郡総合健康開発センター、市保健
センター完成
- 昭和 58 年 4 月 新発田商工高校が南高校と商業高校に分離。
青少年健全育成センターオープン
10 月 厚生省のヘルスパイオニアタウン事業に指定
を受ける
11 月 市公民館が優良公民館活動で文部大臣賞受賞
- 昭和 59 年 1 月 豪雪により建物被害などが発生
3 月 国鉄赤谷線廃止。中野賞制定
4 月 タウンホームのぞみ工房、のぞみの家完成
5 月 農業研修センター完成。五十公野公園野外活
動施設オープン
8 月 駅地下道完成
10 月 カルチャーセンターオープン。市健康づくり
推進協議会が内閣総理大臣賞受賞
11 月 新発田川放水路着工。新市立図書館オープン。
新発田食品工業団地完成
- 昭和 60 年 1 月 豪雪発生、人的・建物被害など被害総額 6
億 5 千万円
4 月 特別養護老人ホーム「二の丸」完成
- 昭和 62 年 3 月 荒川小学校、松浦小学校閉校
4 月 統合「松浦小学校」開校
5 月 常陸宮、同妃両殿下を迎え、当市で「全国野
鳥保護のつどい前夜祭」開催
7 月 落谷虹児記念館オープン。市の花にアヤメ、
市の木にサクラを制定
- 昭和 63 年 4 月 東豊小学校開校。東豊児童クラブ開設
11 月 水道局庁舎完成。市水道事業創設 60 周年記
念式典
- 平成元年 4 月 山林火災発生、金山地内から出火し民有林・
国有林を 22ha 焼失
7 月 五十公野公園あやめ園が「手作り郷土賞」を
受賞。五十公野公園が「日本都市公園 100
選」に認定。建設省が加治川を桜づつみモデ
ル事業に認定
9 月 新新バイパス全線開通
10 月 五十公野サン・スポーツランドオープン

	11月 大韓民国議政府市と友好都市協定を締結		彰を受ける
平成 2年 (1990年)	2月 村尻遺跡出土品ヒト形土器、壺形土器が県の有形文化財・考古資料に指定		2月 韓国議政府市と第1回友好都市市政発展研究会開催
	3月 五十公野森林館完成		3月 正保越後国絵図、古絵図3点が県有形文化財古文書に指定
	6月 旧県知事公舎記念館オープン		7月 滝谷森林公園宿泊棟オープン
	11月 しばた台輪が天皇陛下御即位記念日本まつりパレードに参加。韓国議政府市へ第1回職員研修派遣		11月 二市北蒲はいかいシルバー SOS ネットワーク通信開始
	12月 第1回市民表彰		12月 新発田女性会議設立
平成 3年	3月 新発田東デイサービスセンター完成。清水谷庭園が県文化財記念物・名勝に指定	平成 9年	3月 人権擁護都市宣言
	4月 敬和学園大学開校。ボランティアセンターオープン		4月 菅谷・紫雲寺保育園開園。隣保館オープン
	7月 住吉コミュニティセンターオープン		6月 サン・ビレッジしばたオープン。市制施行50周年記念式典開催。第4回世界・第40回全日本花いっぱい大会開催。第10回全国あやめサミット開催。防災安全都市宣言、核兵器廃絶平和都市宣言
	9月 印鑑登録証(カード)による印鑑証明書の発行開始		10月 エフエムしばた開局。坂ノ沢C遺跡から石斧やたて穴住居、石器群発掘
	10月 総合健康開発センターが厚生大臣表彰を受賞		11月 市保健自治会が自治大臣表彰を受ける
	11月 石川県加賀市と友好都市協定調印。市社会福祉協議会が厚生大臣賞を受賞	平成 10年	3月 「コモタウン」オープン
平成 4年	4月 新潟職業能力開発短期大学校開校。五十公野公園野球場オープン。五十公野児童クラブ開設		4月 学校給食北共同調理場オープン。市庁舎時間禁煙実施。新発田広域クリーンセンターオープン。安兵衛の松2世植樹
	5月 ふるさと会館(現在の五十公野コミュニティセンター)オープン		5月 忠臣蔵サミット開催。城下町伝統文化展開催
	8月 露谷虹児記念館が公共建築賞優秀賞受賞		6月 「城下町新発田400年のあゆみ」発刊。市緑・花振興局協会が内閣総理大臣表彰を受ける
平成 5年	1月 高齢者レクリエーションセンターオープン		7月 市防災協会設立
	2月 市消防団が日本消防協会から特別表彰「まとい」受賞		8月 市水道事業創設70周年記念「水道フェスティバル」開催。8.4水害発生、建物被害など被害総額7億2千万円。野外劇「この豊かな大地の讃歌」公演
	4月 訪問看護ステーション、在宅介護支援センターオープン。市立図書館で本の貸し出し等に電算機利用開始。県植樹祭が五十公野公園で開催		9月 新発田藩初代藩主ブロンズ像建立
	6月 滝谷森林公園一部オープン		10月 全国「花嫁人形」合唱コンクール、全国「花嫁」手紙コンクール開催
	9月 加治川児童館開設		11月 露谷虹児記念館が「公共建築百選」に
	10月 生涯学習センターオープン。廃棄物減量等推進員を設置。厚生省の「健康文化と快適な暮らしのまち創造プラン事業」に指定	平成 11年	2月 新発田育英会学生寮竣工
	12月 勤労者福祉センター(サン・ワークしばた)オープン		4月 天ノ原保育園開園。学校給食川東共同調理場オープン。市情報公開条例、市個人情報保護条例施行。市都市マスタープラン完成。佐々木コミュニティセンターオープン。中井デイサービスセンターオープン。佐々木児童クラブ開設
平成 6年	4月 新発田西デイサービスセンターオープン		5月 知的障害者授産施設「希望の家」竣工
	8月 新発田温泉「あやめの湯」オープン		7月 市下水道事業審議会スタート
平成 7年	1月 松浦小学校が全国交通安全優良校として表彰		8月 旧市営野球場用地と新発田駐屯地営前訓練場用地一部交換。武家屋敷を市の文化財に指定
	4月 新発田北デイサービスセンターオープン。新潟県北部地震発生、県指定文化財市島邸住宅「湖月閣」倒壊		10月 韓国議政府市との友好都市協定10周年記念事業開催
	6月 アメリカ合衆国アイオワ州オレンジシティと姉妹都市協定調印。赤谷サイクリングロードが全国街路事業コンクールで特別賞受賞		11月 家庭ごみ収集有料化スタート。しばた台輪が天皇陛下御即位10周年奉祝祝賀パレードに参加
	7月 自転車等放置防止及び自転車等駐車場条例施行		
	10月 在宅福祉事業功労で厚生大臣表彰を受ける		
	11月 新発田川放水路暫定通水		
平成 8年	1月 住民参加によるまちづくり部門で自治大臣表	平成 12年 (2000年)	1月 新発田温泉「あやめの湯」入場者50万人達成

- 2月 県立新発田病院整備促進期成同盟会設立
- 3月 「新発田市中心市街地活性化基本計画」策定。御免町幼稚園新園舎完成。新発田川放水路事業完成。市勤労青少年ホーム閉館
- 4月 豊浦保育園開園。新発田南デイサービスセンターオープン。七葉児童クラブ開設
- 5月 市行政改革推進本部設置
- 6月 粗大ごみ戸別収集・白色トレイの店頭回収開始。市自治会連合会設立
- 8月 広島平和記念式典に中学生3人派遣。大相撲新発田場所開催。住吉町花と緑の会が緑化推進運動功労者として内閣総理大臣表彰を受ける
- 9月 市まちづくり総合計画基本構想完成。市防災フェスティバル2000開催
- 10月 環境美化推進条例施行
- 11月 羽越本線新幹線直通促進新潟地区期成同盟会設立
- 平成13年 2月 市ホームページ改訂。市長への手紙、市政懇談会開始。市行政改革推進計画策定
- 3月 市まちづくり総合計画基本計画・実施計画策定。市農村マスタープラン策定。猿橋小学校新校舎竣工
- 4月 市総合健康福祉センター「いきいき館」オープン。環境基本条例制定。「新潟2001年宇宙の旅」に3台の金魚台輪が参加
- 6月 旧赤谷線「歴史探勝の道」全線開通。古タイヤ火災発生、真野原外地内から出火し松林47ha、古タイヤ約2万2千本焼失
- 7月 市民ギャラリーオープン
- 10月 米倉ふれあいロードパーク「ねむの木広場」オープン
- 11月 県営大規模湛水防除事業新発田Ⅰ、Ⅱ期地区県営かんがい排水事業五十公野地区竣工。市環境率先実行計画～エコシフト21～策定。諏訪神社火災発生、本殿及び市指定文化財などが消失
- 平成14年 4月 うすが森保育園開園。御幸町ふれあいコミュニティセンターオープン。新発田中央公園幼児ゾーンオープン
- 5月 日本海東北自動車道「新潟空港IC～聖籠新発田IC」区間開通
- 7月 五十公野公園陸上競技場「グリーンスタジアムしばた」竣工
- 9月 新発田市・豊浦町合併協議会設置
- 10月 高速道路日本海東北自動車道「聖籠新発田IC～中条IC」区間開通。新発田市公共下水道供用開始
- 平成15年 1月 「新発田駅前・中心市街地活性化地区移動円滑化基本構想」策定
- 2月 県立新発田病院、リウマチセンター、附属看護専門学校の基本設計概要発表。市ファミリーサポートセンター開設
- 3月 新発田市環境基本計画策定
- 4月 精神障害者授産施設「夢工房しば草」オープン。新発田城三階櫓・辰巳櫓上棟式、上棟祭開催。豊町ふれあいコミュニティセンター、猿橋コミュニティセンターオープン
- 7月 豊浦町と合併。名球会“あなたのまちに名球会がやってくる”新発田大会開催
- 8月 清水園庭園・五十公野御茶屋庭園国指定名勝に指定
- 9月 新発田温泉あやめの湯足湯オープン
- 12月 新発田市・紫雲寺町・加治川村合併協議会設置。新発田駅前土地区画整理事業開始
- 平成16年 2月 県立新発田病院移転建築工事着工
- 3月 新発田南バイパス開通
- 4月 川東保育園開園。地域交流センター(きやり館)オープン。新発田城址公園リニューアルオープン。滝谷森林公園対岸デイキャンプ場オープン。紫雲寺児童館開設
- 5月 まちづくり出前講座開始
- 6月 新発田城三階櫓・辰巳櫓完成記念事業「城下町しばた文化の祭典」開催
- 7月 新発田城三階櫓・辰巳櫓開場式開催。新発田市菓「あやめ城・三階櫓」販売開始。新発田城三階櫓・辰巳櫓完成記念事業「ページェントしばた2004～道学共創～」開催。「しばたっ子台輪」完成・お披露目パレード。7.13新潟・福島豪雨災害発生、道路・農林水産施設被害など被害総額約1,850万円
- 10月 中越地震発生
- 11月 商工会議所分館「まちの駅」オープン
- 平成17年 1月 新発田城三階櫓・辰巳櫓完成記念事業「城下町しばた全国雑煮合戦」開催
- 3月 杉山義法氏追悼公演「よろけ養安」公演
- 4月 地域交流センター屋内ホール(あおり館)オープン。市立図書館が「こども読書活動優秀実践図書館」として文部科学大臣表彰を受賞
- 5月 紫雲寺町・加治川村と合併。紫雲寺町よりアメリカ合衆国ミズーリ州セントジェームズ市、長野県須坂市、加治川村より韓国全谷邑との友好都市・姉妹都市協定を継承。紫雲寺・加治川児童クラブ開設
- 6月 米倉有機資源センター、加治川有機資源センター完成。水害発生、8地区314世帯1,182人に避難勧告
- 7月 三国コカ・コーラボトリング(株)と災害救援協定締結。板山有機資源センター完成
- 10月 「景観行政団体」に認定
- 12月 新潟大停電発生、下越地方を中心に65万戸が停電
- 平成18年 1月 佐藤食品工業(株)、(株)伊藤商店と災害救援協定締結
- 2月 NPO法人新発田市総合型地域スポーツクラブ発足。新発田城が「日本100名城」に選

- ばれる
- 3月 城下町しばたもちもち会発会。西新発田五十公野線の一部（本町～東新町）開通
- 4月 新発田市まちづくり総合計画・中期基本計画、新発田市行政改革推進計画（後期計画）策定。寺町たまり駅、中央町たまり駅、諏訪町たまり駅オープン。地域包括支援センター（中央・東・西・南・北の5か所）設置。有機の里交流センターオープン。菅谷コミュニティセンターオープン。学校給食西共同調理場完成。松浦・豊浦児童クラブ開設
- 7月 イオン㈱ジャスコ新発田店、県石油商業組合北蒲原支部新発田支会、県LPガス協会新発田支部、NPO法人コメリ災害対策センターと災害救援協定締結。「しばたっ子食農給食特区」に認定。豪雨発生、新荒川地区の8世帯25人に避難勧告
- 9月 「広報しばた」有料広告掲載開始
- 10月 新発田市コミュニティバス運行開始。新発田城址公園が「日本の歴史公園100選」に選ばれる。城下町しばた歴史ウォーク開催
- 11月 県立新発田病院が移転開院。「まちの駅よろず新発田学研究センター」オープン。市街地循環バス実証実験運行開始
- 平成19年 1月 第1回健康づくり大学開催。市所蔵アートコレクション展開催
- 3月 「新発田市観光振興基本計画」策定
- 4月 キッズ陽だまり園開園。「市民参画と協働による新発田市まちづくり基本条例」施行。地域交流センター・紫雲の郷館指定管理者制度導入。幼保一元化施設「西園すこやか園」オープン
- 5月 「新発田市ハザードマップ」作成。養護老人ホーム「あやめ寮」移転オープン
- 6月 「新発田あんしんメール」配信サービス開始。緊急告知FMラジオ装置配備開始。紫雲の郷館入館者100万人達成
- 7月 市ホームページ改訂。新発田市コミュニティバスに有料広告掲載開始。「食のアスパラ横丁 味めぐり」実施。中越沖地震発生
- 8月 市ホームページに有料広告掲載開始。食のまちづくり・しばたりレートーク開催。新発田駅前広場オープン
- 10月 市立図書館の運営業務を一部委託。石崎家住宅「石泉荘」が登録有形文化財に認定
- 11月 しばたっ子わくわく通学合宿開始。
- 12月 市都市マスタープラン改訂
- 平成20年 2月 竹ヶ花地区の蚤取橋・神明裏遺跡から丸木梯子・剣形木製品など出土、新発田温泉あやめの湯入館100万人達成
- 3月 「新発田市景観計画」策定。市農村マスタープラン改訂。加治川・中川・新金塚小学校閉校。三の丸・清水谷・南保育園閉園。中倉保育園開所。新新バイパス新発田IC立体化（上り線）開通
- 4月 優の森・三の丸保育園開園。加治川・中川・新金塚小学校が統合し「加治川小学校」が開校。優の森保育園開園。「観光イベントバス」運行開始。市島邸が市直営に移管。コメリパワー新発田店と災害救援協定締結
- 5月 月岡温泉月姫広場に足湯完成
- 6月 電子申請システム稼働。公共施設予約システム稼働
- 7月 「新発田市景観計画」施行
- 9月 全国瞬時警報システム（J-ALERT）運用開始。市水道事業創設80周年記念イベント開催（ボトルドウォーター「源泉滾々」配布）
- 10月 「復活 新発田 十二斎市」開催
- 平成21年 1月 「新発田市食の循環によるまちづくり条例」施行
- 3月 「新発田市地域公共交通総合連携計画」策定。「新発田市水道ビジョン」策定
- 4月 「新発田市議会基本条例」施行。水道料金・下水道使用料のコンビニ納付開始。水道水源保護地域を指定。ふるさと会館閉館。「県立新発田病院跡地整備構想」策定。「新発田市政における法令遵守の推進等に関する条例」施行。蒔谷虹児記念館が市直営に移管。あそびの森すみよし保育園開園。川東児童クラブ開設
- 7月 「新発田市中心市街地活性化推進条例」施行。新発田城三階櫓・辰巳櫓復元5周年記念「三階櫓見学会」開催
- 9月 市内全小・中学校で「日本語」授業開始。新新バイパス新発田IC立体化（下り線）開通。第64回国民体育大会「トキめき新潟国体」開催、市内ではゴルフ、サッカー、ラグビーフットボールが開催される、29日に高円宮妃殿下が五十公野陸上競技場にお成り
- 10月 5日に秋篠宮同妃殿下がカリオン文化館（刀剣伝承館）にお成り。第9回全国障害者スポーツ大会「トキめき新潟大会」（市内ではサッカー）開催、10日に皇太子殿下が中央公園多目的広場に行啓
- 11月 「天皇陛下御即位20年をお祝いする国民祭典・第1部奉祝まつり」に上町・下町・四ノ町・両町の「しばた台輪」4台が参加。市の部署の一部が「市役所別館」に移転
- 12月 「新発田市食の循環によるまちづくり推進計画」策定
- 平成22年 2月 「新発田市民暮らしの便利帳」発行
(2010年)
- 4月 ななは保育園開園。総務課内に「新庁舎建設室」開設。東豊第2・外ヶ輪・猿橋第2・御免町第2児童クラブ開設。加治川コミュニティセンター（旧新金塚小学校）開設
- 5月 紫雲寺中学校竣工。林道新発田南部線開通。

- 「議会報告会」を市内 10 か所で初開催
- 6 月 「食の循環によるまちづくり」の大使に、俳優の永島敏行さんが決定
- 8 月 ロボット格闘技大会「ロボワン in 新発田」開催
- 9 月 「食の循環しばた モットイナイ運動」開始。「新発田市核兵器廃絶平和推進基本条例」施行
- 10 月 「しばたのおかず ～郷土の食材と料理～」(開港舎) 発刊
- 11 月 「新発田市新庁舎建設基本構想」策定
- 平成 23 年 1 月 「市長等の給料の特例に関する条例」施行
- 2 月 TBS ドラマ「3 年 B 組 金八先生」の収録が新発田城などで行われる
- 3 月 東日本大震災発生、カルチャーセンター及びサン・ピレッジしばたを一次避難所として開設。新発田幼稚園閉園。財団法人「新発田市まちづくり振興公社」解散
- 4 月 新発田市観光協会設立。市民相談センター開設。救急診療所・休日救急歯科診療所が移転。あい保育園・まごころ保育園しばた開園。「新発田市新庁舎建設に関する全世帯アンケート」実施。一次避難所を閉鎖し、月岡温泉の旅館・ホテル 11 施設を二次避難所として開設
- 5 月 はつらつ仕事館開設
- 6 月 「新発田市民のきずなを深め『いのち』を守る条例」施行
- 9 月 「国際ご当地グルメグランプリ in 月岡温泉」開催。2 日間で約 5 万 9000 人が来場
- 10 月 市立図書館の運営業務を直営化
- 11 月 市内在住のバンド「桑名シオン with パタヤビーチボーイズ」による市応援ソング「Smile」が完成・CD 化
- 12 月 「新発田市新庁舎建設基本計画」策定。「紫雲閣」が市指定有形文化財・建造物に指定
- 平成 24 年 2 月 市ホームページ改訂
- 4 月 「新発田市まちづくり総合計画」基本構想・基本計画・実施計画を策定。市街地循環バスが本格運行を開始。名称は、市民公募の結果「あやめバス」に決定
- 5 月 「新発田市民 暮らしの便利帳 2012」発行
- 7 月 「新発田市暴力団排除条例」施行。「韓日ハンマウム(絆)フェスティバル～東日本大震災市避難者激励のつどい～NANTA 公演」を、駐新潟大韓民国総領事館とともに開催
- 8 月 救急医療キットの配布開始。県立旧新発田病院解体工事に伴う掘削作業中に、新発田城二ノ丸の土橋石垣を発見
- 9 月 羽越本線が開通 100 周年を迎える
- 10 月 「食 King Agakita +」開催
- 11 月 新発田駅 駅東地下通路の改修工事が完了
- 平成 25 年 2 月 新発田市出身の赤穂義士・堀部安兵衛を顕彰する市民の会「武庸会」が設立 100 周年を迎える
- 3 月 国道 290 号荒町バイパスが開通。「新発田市新エネルギービジョン」策定
- 5 月 「新発田市地域福祉(活動)計画」策定。新発田市農業研修センターが新発田市農業サポートセンターにリニューアル。千葉県浦安市と「災害時における相互応援に関する協定」締結
- 6 月 村尻遺跡出土品が国重要文化財に指定。新発田市名誉市民 重要無形文化財保持者である、刀匠・天田昭次氏が逝去
- 8 月 「新発田市名誉市民 重要無形文化財保持者故 天田昭次先生お別れの会」を執り行う。併せて、遺作展を開催
- 9 月 「新発田市中心市街地活性化基本計画」全部改訂。「新発田駅前複合施設整備基本方針」策定。子育て応援カード事業「しばたし子育てきらきらカード」発行。農業サポート人材バンク開始
- 10 月 「住民票の写し等の第三者交付に係る本人通知制度」開始。新しい松塚漁港が開港、松塚漁港まつり開催
- 11 月 義士親善友好都市交流会議(忠臣蔵サミット)開催。しばた軽トラ市初開催。新発田駅リニューアル
- 平成 26 年 1 月 赤穂四十七士木像 47 軀及び長徳寺義士堂 1 棟、附「義士堂扁額」、天井書画、堀部安兵衛銅像、「萬山不重」額を市の有形文化財歴史資料に指定。山草荷遺跡出土弥生土器 19 点を市の有形文化財考古資料に指定。旧会津街道松並木を市の天然記念物に指定。新発田ブランド認証審査会開催、10 品が認証される
- 2 月 清水園内に「堀部安兵衛伝承館」開館
- 3 月 市道五十公野バイパス線開通。川東・竹俣・車野小学校閉校。佐々木保育園閉園
- 4 月 川東・竹俣・車野小学校が統合し「川東小学校」が開校。七葉コミュニティセンターオープン。川東コミュニティバス運行開始。旧県知事公舎記念館が食の迎賓館にリニューアル。しばたん観光バス運行開始。し尿処理施設「新発田クリーンアップいなほ」稼働開始。あやめこども園開園
- 5 月 陸上自衛隊新発田駐屯地「白壁兵舎広報史料館」リニューアルオープン。月岡温泉開湯百年祭開催。「手湯の杜」「プレミアム SAKE 蔵」オープン
- 6 月 市民公開地理情報システム運用開始。あやめサミット in 新発田開催。旧竹俣小学校の校舎を活用した「県立村上特別支援学級いじみの分校竹俣校」が開校
- 7 月 新発田城三階櫓・辰巳櫓復元 10 周年記念「三階櫓見学会」開催
- 8 月 新庁舎建設工事開始。新発田市に合った人

- 口減少問題対策を検討する「未来創造プロジェクトチーム」が始動。映画「ストロボ・エッジ」の撮影が県立新発田高等学校などで行われる
- 平成 27 年 10 月 新発田駅前複合施設建設工事開始。「天田昭次記念館」オープン。日本そば博覧会開催
- 2 月 子育てきらきらメール配信開始
- 3 月 赤谷小学校閉校、米倉小学校に統合
- 4 月 認定こども園わかば幼稚園開園。住吉第2児童クラブ開設
- 5 月 パリの日本文化会館で「落谷虹児展」開催。「新発田市漁業共同利用施設(おさかな市場)」オープン
- 7 月 乳児園はるにれ・めばえ保育園開園
- 9 月 「新発田市・胎内市・聖籠町定住自立圏構想」において、新発田市が中心市宣言を行う
- 10 月 パル kids 陽だまり園開園
- 12 月 「認知症カフェ よ・らっしえ」オープン
- 平成 28 年 3 月 紫雲寺支所を健康プラザしうんじ内に移転。「まちの駅」閉館
- 4 月 「アイネスしばた」開園。あおばこども園・認定こども園東幼稚園・認定こども園優の森保育園・認定こども園あそびの森すみよし保育園開園。新発田市環境基本計画(第2次)策定。「新発田市水道局料金センター」設置。御免町第3児童クラブ開設。「新生しばた記念事業～新たなる100年に向けて～」を開始
- 7 月 「新発田駅前複合施設(イクネスしばた)」オープン。「青少年宿泊施設(あかたにの家)」オープン。都市計画道路「西新発田五十公野線」の中環状道路部全通
- 9 月 川東コミュニティセンターオープン、新発田市農業サポートセンターを同コミュニティセンター内に移転
- 10 月 「新発田市・胎内市・聖籠町定住自立圏形成協定」を締結
- 11 月 「しばた・ときめき体操」DVD完成。新発田市農業サポートセンター取り壊し
- 12 月 旧市庁舎閉庁
- 平成 29 年 1 月 ヨリネスしばた開庁。エフエムしばた「ヨリネス街角スタジオ」オープン
- 2 月 新発田市歌「虹の橋をわたって」が完成。新潟職業能力開発短期大学校と「包括的連携に関する協定」を締結
- 3 月 新発田市都市計画マスタープラン改定。新発田市立地適正化計画策定。新発田市地域公共交通網形成計画策定。都市計画道路「五十公野公園荒町線」の豊町－荒町間の開通により、外環状道路全通。「新潟広域都市圏」連携協約を締結
- 4 月 「暮らしのガイド」発行。認定こども園新発田聖母こども園開園。介護保険サービスの一部が移行し、総合事業がスタート
- 5 月 「新発田市新庁舎開庁・市制施行70周年記念式典」開催
- 7 月 「新発田市空家等の適正な管理に関する条例」改正
- 10 月 「新発田市地域づくり支援センター」が、ヨリネスしばたとボランティアセンターにオープン。「こども発達相談室」が猿橋コミュニティセンター2階内に移転。エフエムしばた開局20周年記念式典開催
- 11 月 「知事とのタウンミーティング」開催
- 平成 30 年 3 月 市ホームページを全面改訂し、新ホームページ公開。松浦・五十公野・米倉小学校閉校。国保紫雲寺診療所閉院。「新発田市空家等対策計画」策定
- 4 月 松浦・五十公野・米倉小学校が統合し東小学校が開校。あいこども園開園。「新発田市ハザードマップ」更新。松浦地区デマンド(予約型)乗合タクシー「まつうら号」実証運行開始
- 7 月 「新発田市立歴史図書館」オープン。イクネスしばた内に「10代の居場所カフェ」オープン
- 10 月 エンジェル kids 陽だまり園開園。「日韓美術交流展」開催。イクネスしばたで来館者が100万人達成。

市民の暮らし

市民の暮らし		出生	死亡
		 1日あたり 1.8 人 (H29 年度 639 人)	 1日あたり 3.6 人 (H29 年度 1,332 人)
転入	転出	結婚	離婚
 1日あたり 6.9 人 (H29 年度 2,529 人)	 1日あたり 7.6 人 (H29 年度 2,766 人)	 1日あたり 1.2 組 (H29 年度 429 組)	 1日あたり 0.4 組 (H29 年度 138 組)
上水道使用量	都市ガス使用量	交通事故発生件数	火災発生件数
 1日あたり 2 万 605 m ³ (H29年度 752万948m ³) ※一般家庭用	 1日平均 3 万 4,087 m ³ (H29年)※一般家庭用 資料提供 新発田ガス㈱	 1日あたり 0.4 件 (H29年 159件)	 1か月あたり 0.75 件 (H29年 9件)
し尿収集量	家庭ごみ収集量	個人市民税	医院・病院数
 1日あたり 33.0 kl (H29年度 1万2,076kl)	 1日あたり 58.9 t (H29年度 2万1,496 t)	 1人あたり 4 万 1,449 円 (H29年度)	 市民 1,118 人に対し 1 施設 (H30.3.31 現在) ※歯科除く